

(様式－１)

工 事 名

令和5年度(明許繰越)穂高地域小学校3校エアコン設置工事

金抜き設計書

施 工 箇 所

安曇野市 穂高地域3小学校

設 計 概 要

施 工 方 法

請 負

【工事概要】

- ・下記3校の教室等に設置するエアコン計6台の新設工事
(穂高南小学校、穂高北小学校、穂高西小学校)
- ・上記に伴う電気設備工事一式
- ・遮熱レースカーテンの新設
- ・照明器具のLED化

施 工 期 間

日間

契約年月日

令和 年 月 日

竣工予定年月日

令和 6 年 9 月 27 日

契約保証方法

金銭的保証

・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。

・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。

令和5年度（明許繰越）
穂高地域小学校3校 エアコン設置工事
位置図



[illegible]

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	令和5年度(明許繰越)穂高地域小学校3校エアコン設置工事						
1	穂高西小学校空調設置工事	a:2階日本語教室	式	1.0			a:2・b:2アスベスト除去工事を含む(共通工事費共)
		b:2階少人数教室	式	1.0			
	小計						
2	穂高南小学校空調設置工事	a:1階小人数教室	式	1.0			a:1・b:2アスベスト除去工事を含む
		b:1階ひまわり	式	1.0			
		c:1階生活科室	式	1.0			
	小計						
3	穂高北小学校空調設置工事	a:1階ボランティアルーム	式	1.0			A:1・b:2アスベスト除去工事を含む
		b:2階会議室	式	1.0			
	小計						
	計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2	冷暖房機器設置工事						
1-2-1	ACP-1:冷暖房寒冷地向エアコン	PCZ-HRMP160K3					
	インバータ室外機	PUZ-HRMP160KA7	台	1.0			
	防振架台	PC-UPJ61	台	1.0			
	壁面用ブラケット	PC-BJ61溶融亜鉛メッキ	台	1.0			
	天吊形室内機	PC-RP160KA19	台	1.0			
	MAスマートリモコン	PAR-45MA	台	1.0			
	自動昇降キット	PAC-SJ80JK天吊Kタイプ	台	1.0			
	安全ネット	PAC-SH98AN	台	1.0			
	小計						
1-2-2	機械設備工事						
	天吊形室内機取付		台	1.0			
	自動昇降キット組込		台	1.0			
	運転リモコン取付及び配線	《別途工事》					
	室外機搬入据付		台	1.0			
	架台取付		台	1.0			
	小計						
1-2-3	配管設備工事						
	被覆ナマシ銅管	15. 9Ø 20mm保温	m	8.0			
	全上	9. 5 Ø 8mm保温	m	8.0			
	硬質塩化ビニル管	VP25	m	8.0			
	継手及び接合材		式	1.0			
	配管支持金物		式	1.0			
	消耗品雑材費		式	1.0			
	冷媒配管工事費		式	1.0			
	ドレン配管工事費		式	1.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2-4	電気工事						
	室内外連絡配線	EM-EEF1. 6X3C 材エ	m	8.0			
	室外機電源工事	《別途工事》					
	小計						
1-2-5	付帯工事						
	圧力試験及び真空乾燥費		系統	1.0			
	アルミパネル貫通費		ヶ所	1.0			
	保温化粧系ケース		m	8.0			
	保温工事	露出30A	m	8.0			
	全上	屋外SUSラッキング	m	8.0			
	試運転調整費		台	4.0			
	養生費		式	1.0			
	欄間窓加工費	《別途工事》					
	点検口	《別途工事》					
	小計						
1-2-6	専用電源配線設備工事(動力盤予備スペースにブレーカ取付して電源取出し)						
	漏電ブレーカ(ELB)	GX53 3P50AF40AT	個	1.0			
	ケーブル(600V)	CV 8. 0mrf-4C	m	80.0			
	防火区画貫通部処置材	SBCZ102フィブロック 積水化学製 同等	個	1.0			
	ケーブル支持材、接続材		式	1.0			
	雑材料・消耗品		式	1.0			
	施工費		式	1.0			
	小計						
1-2-7	既設ガラス窓パネル入替工事						
	アルミパネル(開口、穴明け共)	800x500mm t=4mm	個	1.0			
	施工費	既設撤去、コーキング、清掃	個	1.0			
	小計						
	合計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-4	建築工事						
1-4-1	内装工事						
	天井点検口	アルミ製450x450 仕上建築合わせ	カ所	1.00			
	屋内天井地下地開口部補強	450x450	カ所	1.00			
	天井仕上撤去(内装天井 アスベスト含有建材 レベル3)	埋込黒板灯廻り 化粧せっこうボード 9枚	m ²	4.00			
	化粧せっこうボード張り	t=9.5 準不燃 直貼り	m ²	4.00			
	小計						
1-4-2	カーテン工事						
	レース無地UVカット遮熱タイプ	W2300xH2120 1.5倍ヒダ シンコール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	3.00			
		W2100xH2900 1.5倍ヒダ シンコール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	1.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	9.00			
	既存カーテン撤去処分	4m ² ~8m ²	枚	4.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	9.00			
	カーテン取替施工費	シングル	m	9.00			
	小 計						
	合 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-5-2	穂高西小学校塗材除去（アスベスト除去）						
	(仮設工事)						
	安全施設	表示看板設置	式	1.0			
	資機材搬出入		式	1.0			
	床・壁養生	飛散防止	箇所	2.0			
	清掃・片付け		箇所	2.0			
	小 々 計						
	(機材等設備費)						
	真空掃除機		日	1.0			
	噴霧器	湿潤養生用	日	1.0			
	集塵機付きハンマードリル		日	1.0			
	機材組立・養生・清掃		式	1.0			
	小 々 計						
	(飛散防止剤)						
	湿潤剤・硬化剤		kg	3.0			
	小 々 計						
	(除去作業費)						
	湿潤剤吹付		箇所	26.0			
	除去作業 塗材外壁		箇所	26.0			
	集積・小運搬		箇所	26.0			
	固化剤吹付作業		箇所	26.0			
	2重袋詰め・固化剤散布		箇所	26.0			
	清掃作業		箇所	26.0			
	小 々 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	(副資材。消耗品)						
	半面マスク損料		組	2.0			
	保護衣・シューズカバー・各種フィルター		組	2.0			
	その他消耗品	(2重袋・Pシート・ダイヤモンドカッター)	式	1.0			
	小 々 計						
	(特別管理産業廃棄物処分)						
	特別管理産業廃棄物処分費		m3	0.3			
	特別管理産業廃棄物運搬費	県外搬出	m3	0.3			
	搬出作業費		式	1.0			
	小 々 計						
	小 計						
	合 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2	冷暖房機器設置工事						
1-2-1	ACP-1:冷暖房寒冷地向エアコン	PCZ-HRMP160K3					
	インバータ室外機	PUZ-HRMP160KA7	台	1.0			
	防振架台	PC-UPJ61	台	1.0			
	壁面用ブラケット	PC-BJ61溶融亜鉛メッキ	台	1.0			
	天吊形室内機	PC-RP160KA19	台	1.0			
	MAスマートリモコン	PAR-45MA	台	1.0			
	自動昇降キット	PAC-SJ80JK天吊Kタイプ	台	1.0			
	安全ネット	PAC-SH98AN	台	1.0			
	小計						
1-2-2	機械設備工事						
	天吊形室内機取付		台	1.0			
	自動昇降キット組込		台	1.0			
	運転リモコン取付及び配線	《別途工事》					
	室外機搬入据付		台	1.0			
	架台取付		台	1.0			
	小計						
1-2-3	配管設備工事						
	被覆ナマシ銅管	15. 90 20mm保温	m	8.0			
	全上	9. 5 0 8mm保温	m	8.0			
	硬質塩化ビニル管	VP25	m	8.0			
	継手及び接合材		式	1.0			
	配管支持金物		式	1.0			
	消耗品雑材費		式	1.0			
	冷媒配管工事費		式	1.0			
	ドレン配管工事費		式	1.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2-4	電気工事						
	室内外連絡配線	EM-EEF1.6X3C 材エ	m	8.0			
	室外機電源工事	《別途工事》					
	小計						
1-2-5	付帯工事						
	圧力試験及び真空乾燥費		系統	1.0			
	アルミパネル貫通費		ヶ所	1.0			
	保温化粧系ケース		m	8.0			
	保温工事	露出30A	m	8.0			
	全上	屋外SUSラッキング	m	8.0			
	試運転調整費		台	4.0			
	養生費		式	1.0			
	欄間窓加工費	《別途工事》					
	点検口	《別途工事》					
	小計						
1-2-6	専用電源配線設備工事(動力盤予備スペースにブレーカ取付して電源取出し)						
	漏電ブレーカ(ELB)	GX53 3P50AF40AT	個	1.0			
	ケーブル(600V)	CV 8. 0mrf-4C	m	65.0			
	防火区画貫通部処置材	SBCZ102フィブロック 積水化学製 同等	個	1.0			
	ケーブル支持材、接続材		式	1.0			
	雑材料・消耗品		式	1.0			
	施工費		式	1.0			
	小計						
1-2-7	既設ガラス窓パネル入替工事						
	アルミパネル(開口、穴明け共)	800x500mm t=4mm	個	1.0			
	施工費	既設撤去、コーキング、清掃	個	1.0			
	小計						
	合計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-4	建築工事						
1-4-1	内装工事						
	天井点検口	アルミ製450x450 仕上建築合わせ	カ所	1.00			
	屋内天井地下地開口部補強	450x450	カ所	1.00			
	天井仕上撤去(内装天井 アスベスト含有建材 レベル3)	埋込黒板灯廻り 化粧せっこうボード 6枚	m ²	3.00			
	化粧せっこうボード張り	t=9.5 準不燃 直貼り	m ²	3.00			
	小 計						
1-4-2	カーテン工事						
	レース無地UVカット遮熱タイプ	W2300xH2120 1.5倍ヒダ シンコール:TA-9587 ヘーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
		W2700xH2120 1.5倍ヒダ シンコール:TA-9587 ヘーシック仕立材工取付同等	ヶ所	1.00			
		W1900xH2900 1.5倍ヒダ シンコール:TA-9587 ヘーシック仕立材工取付同等	ヶ所	1.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	9.20			
	既存カーテン撤去処分	4 m ² ~8 m ²	枚	4.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	9.20			
	カーテン取替施工費	シングル	m	9.20			
	小 計						
	合 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2	冷暖房機器設置工事						
1-2-1	ACP-1:冷暖房寒冷地向エアコン	PCZ-HRMP160K3					
	インバータ室外機	PUZ-HRMP160KA7	台	1.0			
	防振架台	PC-UPJ61	台	1.0			
	平地置台	PC-NJ63	台	1.0			
	天吊形室内機	PC-RP160KA19	台	1.0			
	MAスマートリモコン	PAR-45MA	台	1.0			
	自動昇降キット	PAC-SJ80JK天吊Kタイプ	台	1.0			
	安全ネット	PAC-SH98AN	台	1.0			
	小計						
1-2-2	機械設備工事						
	天吊形室内機取付		台	1.0			
	自動昇降キット組込		台	1.0			
	運転リモコン取付及び配線	《別途工事》					
	室外機搬入据付		台	1.0			
	架台取付		台	1.0			
	小計						
1-2-3	配管設備工事						
	被覆ナマシ銅管	15. 9Ø 20mm保温	m	8.0			
	全上	9. 5 Ø 8mm保温	m	8.0			
	硬質塩化ビニル管	VP25	m	8.0			
	継手及び接合材		式	1.0			
	配管支持金物		式	1.0			
	消耗品雑材費		式	1.0			
	冷媒配管工事費		式	1.0			
	ドレン配管工事費		式	1.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2-4	電気工事						
	室内外連絡配線	EM-EEF1. 6X3C 材エ	m	8.0			
	室外機電源工事	《別途工事》					
	小計						
1-2-5	付帯工事						
	圧力試験及び真空乾燥費		系統	1.0			
	アルミパネル貫通費		ヶ所	1.0			
	保温化粧系ケース		m	8.0			
	保温工事	露出30A	m	8.0			
	全上	屋外SUSラッキング	m	8.0			
	試運転調整費		台	4.0			
	養生費		式	1.0			
	欄間窓加工費	《別途工事》					
	小計						
1-2-6	専用電源配線設備工事(動力盤予備スペースにブレーカ取付して電源取出し)						
	漏電ブレーカ(ELB)	GX53 3P50AF40AT	個	1.0			
	ケーブル(600V)	CV 8. 0mm2-4C	m	30.0			
	ケーブル支持材、接続材		式	1.0			
	電線管	Z-GP 28mm DWZ228K	m	26.0			
	電線管支持材		式	1.0			
	防水カップリングネジナシ	Z-G28 DFZ128W	個	6.0			
	防水コンビネーションカップリング	Z-G28 DFZ5528ネジナシ	個	10.0			
	金属可とう電線管(防水)	二種被服PV30	m	15.0			
	ボックスコネクタ(防水)	WBG-30mm	個	2.0			

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	ダクターチャンネル(スーパーダイヤ)	SD-D1(4.0m)	本	2.0			
	パイラック(一般形銅用)	Z-PH!溶融亜鉛メッキ	個	5.0			
	パイラック クリップ	Z-28/31C溶融亜鉛メッキ	個	5.0			
	雑材料・消耗品		式	1.0			
	施工費		式	1.0			
	小計						
1-2-7	既設ガラス窓パネル入替工事						
	アルミパネル(開口、穴明け共)	800x500mm t=4mm	個	1.0			
	施工費	既設撤去、コーキング、清掃	個	1.0			
	小計						
1-2-8	産業廃棄物処理費	既存撤去品	式	1.0			
	合計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-3	建築工事						
	カーテン工事						
	レース無地UVカット・遮熱タイプ	W2000xH1500 1.5倍ヒダ シコール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
		W2000xH2400 1.5倍ヒダ シコール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	8.00			
	既存カーテン撤去処分	4㎡以下	枚	2.0			
	既存カーテン撤去処分	4㎡～8㎡	枚	2.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	8.0			
	カーテン取替施工費	シングル	m	8.0			
	小 計						
	合 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-4	穂高南小学校塗材除去（アスベスト除去）						
	(仮設工事)						
	安全施設	表示看板設置	式	1.0			
	資機材搬出入		式	1.0			
	床・壁養生	飛散防止	箇所	2.0			
	清掃・片付け		箇所	2.0			
	小計						
	(機材等設備費)						
	真空掃除機		日	1.0			
	噴霧器	湿潤養生用	日	1.0			
	集塵機付きハンマードリル		日	1.0			
	機材組立・養生・清掃		式	1.0			
	小計						
	(飛散防止剤)						
	湿潤剤・硬化剤		kg	3.0			
	小計						
	(除去作業費)						
	湿潤剤吹付		箇所	26.0			
	除去作業 塗材外壁		箇所	26.0			
	集積・小運搬		箇所	26.0			
	固化剤吹付作業		箇所	26.0			
	2重袋詰め・固化剤散布		箇所	26.0			
	清掃作業		箇所	26.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	(副資材。消耗品)						
	半面マスク損料		組	2.0			
	保護衣・シューズカバー・各種フィルター		組	2.0			
	その他消耗品	(2重袋・Pシート・ダイヤモンドカッター)	式	1.0			
	小計						
	(特別管理産業廃棄物処分)						
	特別管理産業廃棄物処分費		m3	0.3			
	特別管理産業廃棄物運搬費	県外搬出	m3	0.3			
	搬出作業費		式	1.0			
	小計						
	計						

[illegible]

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2	冷暖房機器設置工事						
1-2-1	ACP-1:冷暖房寒冷地向エアコン	PCZ-HRMP160K3					
	インバータ室外機	PUZ-HRMP160KA7	台	1.0			
	防振架台	PC-UPJ61	台	1.0			
	平地置台	PC-NJ63	台	1.0			
	天吊形室内機	PC-RP160KA19	台	1.0			
	MAスマートリモコン	PAR-45MA	台	1.0			
	自動昇降キット	PAC-SJ80JK天吊Kタイプ	台	1.0			
	安全ネット	PAC-SH98AN	台	1.0			
	小計						
1-2-2	機械設備工事						
	天吊形室内機取付		台	1.0			
	自動昇降キット組込		台	1.0			
	運転リモコン取付及び配線	《別途工事》					
	室外機搬入据付		台	1.0			
	架台取付		台	1.0			
	小計						
1-2-3	配管設備工事						
	被覆ナマシ銅管	15. 9Ø 20mm保温	m	8.0			
	全上	9. 5 Ø 8mm保温	m	8.0			
	硬質塩化ビニル管	VP25	m	8.0			
	継手及び接合材		式	1.0			
	配管支持金物		式	1.0			
	消耗品雑材費		式	1.0			
	冷媒配管工事費		式	1.0			
	ドレン配管工事費		式	1.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2-4	電気工事						
	室内外連絡配線	EM-EEF1.6X3C 材エ	m	8.0			
	室外機電源工事	《別途工事》					
	小計						
1-2-5	付帯工事						
	圧力試験及び真空乾燥費		系統	1.0			
	アルミパネル貫通費		ヶ所	1.0			
	保温化粧系ケース		m	8.0			
	保温工事	露出30A	m	8.0			
	全上	屋外SUSラッキング	m	8.0			
	試運転調整費		台	4.0			
	養生費		式	1.0			
	欄間窓加工費	《別途工事》					
	小計						
1-2-6	専用電源配線設備工事(動力盤予備スペースにブレーカ取付して電源取出し)						
	漏電ブレーカ(ELB)	GX53 3P50AF40AT	個	1.0			
	ケーブル(600V)	CV 8.0mm2-4C	m	20.0			
	ケーブル支持材、接続材		式	1.0			
	電線管	Z-GP 28mm DWZ228K	m	11.0			
	電線管支持材		式	1.0			
	防水カップリングネジナシ	Z-G28 DFZ128W	個	1.0			
	防水コンビネーションカップリング	Z-G28 DFZ5528ネジナシ	個	4.0			
	金属可とう電線管(防水)	二種被服PV30	m	10.0			
	ボックスコネクタ-(防水)	WBG-30mm	個	2.0			

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-4	建築工事						
	カーテン工事						
	レース無地UVカット・遮熱タイプ	W2000xH1500 1.5倍ヒダ シコール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
		W2000xH2400 1.5倍ヒダ シコール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	8.00			
	既存カーテン撤去処分	4㎡以下	枚	2.0			
	既存カーテン撤去処分	4㎡～8㎡	枚	2.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	8.0			
	カーテン取替施工費	シングル	m	8.0			
	小 計						
	合 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-1	建築工事						
	カーテン工事						
	カーテン工事						
	レース無地UVカット・遮熱タイプ	W2300xH2120 1.5倍ヒダ シンコール：TA-9587 ペーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
		W2700xH2120 1.5倍ヒダ シンコール：TA-9587 ペーシック仕立材工取付同等	ヶ所	1.00			
		W1900xH2900 1.5倍ヒダ シンコール：TA-9587 ペーシック仕立材工取付同等	ヶ所	1.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	9.20			
	既存カーテン撤去処分	4㎡～8㎡	枚	4.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	9.20			
	カーテン取替施工費	シングル	m	9.20			
	小 計						
	合 計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2	冷暖房機器設置工事						
1-2-1	ACP-1:冷暖房寒冷地向エアコン	PCZ-HRMP160K3					
	インバータ室外機	PUZ-HRMP160KA7	台	1.0			
	防振架台	PC-UPJ61	台	1.0			
	壁面用ブラケット	PC-BJ61溶融亜鉛メッキ	台	1.0			
	天吊形室内機	PC-RP160KA19	台	1.0			
	MASマートリモコン	PAR-45MA	台	1.0			
	自動昇降キット	PAC-SJ80JK天吊Kタイプ	台	1.0			
	安全ネット	PAC-SH98AN	台	1.0			
	小計						
1-2-2	機械設備工事						
	天吊形室内機取付		台	1.0			
	自動昇降キット組込		台	1.0			
	運転リモコン取付及び配線	《別途工事》					
	室外機搬入据付		台	1.0			
	架台取付		台	1.0			
	小計						
1-2-3	配管設備工事						
	被覆ナマシ銅管	15.9φ 20mm保温	m	8.0			
	全上	9.5φ 8mm保温	m	8.0			
	硬質塩化ビニル管	VP25	m	8.0			
	継手及び接合材		式	1.0			
	配管支持金物		式	1.0			
	消耗品雑材費		式	1.0			
	冷媒配管工事費		式	1.0			
	ドレン配管工事費		式	1.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2-4	電気工事						
	室内外連絡配線	EM-EEF1. 6X3C 材エ	m	8.0			
	室外機電源工事	《別途工事》					
	小計						
1-2-5	付帯工事						
	圧力試験及び真空乾燥費		系統	1.0			
	アルミパネル貫通費		ヶ所	1.0			
	保温化粧系ケース		m	8.0			
	保温工事	露出30A	m	8.0			
	全上	屋外SUSラッキング	m	8.0			
	試運転調整費		台	4.0			
	養生費		式	1.0			
	欄間窓加工費	《別途工事》					
	点検口	《別途工事》					
	小計						
1-2-6	専用電源配線設備工事(動力盤予備スペースにブレーカ取付して電源取出し)						
	漏電ブレーカ(ELB)	GX53 3P50AF40AT	個	1.0			
	ケーブル(600V)	CV 8.0mm2-4C	m	40.0			
	ケーブル支持材、接続材		式	1.0			
	電線管	Z-GP 28mm DWZ228K	m	36.0			
	電線管支持材		式	1.0			
	防水カップリングネジナシ	Z-G28 DFZ128W	個	4.0			
	防水コンビネーションカップリング	Z-G28 DFZ5528ネジナシ	個	4.0			
	金属可とう電線管(防水)	二種被服PV30	m	10.0			
	防水ボックスコネクタ-	Z-G28 DFZ228Wネジナシ	個	2.0			
	ボックスコネクタ-(防水)	WBQ-30mm	個	1.0			

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-4	建築工事						
1-4-1	内装工事						
	天井点検口	アルミ製450x450 仕上建築合わせ	カ所	1.00			
	屋内天井下地開口部補強	450x450	カ所	1.00			
	天井仕上撤去(内装天井 アスベスト含有建材 レベル3)	埋込黒板灯廻り 化粧せっこうボード 9枚	m ²	4.00			
	化粧せっこうボード張り	t=9.5 準不燃 直貼り	m ²	4.00			
	小計						
1-4-2	カーテン工事						
	レース無地UVカット遮熱タイプ	W1720xH2050 1.5倍ヒダ シングル:TA-9587 ヘーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
		W1750xH2900 1.5倍ヒダ シングル:TA-9587 ヘーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	6.90			
	既存カーテン撤去処分	4m ² 以下	枚	2.0			
	既存カーテン撤去処分	4m ² ~8m ²	枚	2.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	6.9			
	カーテン取替施工費	シングル	m	6.9			
	小計						
	合計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-5	穂高北小学校塗材除去（アスベスト除去）						
	(仮設工事)						
	安全施設	表示看板設置	式	1.0			
	資機材搬出入		式	1.0			
	床・壁養生	飛散防止	箇所	2.0			
	清掃・片付け		箇所	2.0			
	小計						
	(機材等設備費)						
	真空掃除機		日	1.0			
	噴霧器	湿潤養生用	日	1.0			
	集塵機付きハンマードリル		日	1.0			
	機材組立・養生・清掃		式	1.0			
	小計						
	(飛散防止剤)						
	湿潤剤・硬化剤		kg	3.0			
	小計						
	(除去作業費)						
	湿潤剤吹付		箇所	26.0			
	除去作業 塗材外壁		箇所	26.0			
	集積・小運搬		箇所	26.0			
	固化剤吹付作業		箇所	26.0			
	2重袋詰め・固化剤散布		箇所	26.0			
	清掃作業		箇所	26.0			
	小計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	(副資材。消耗品)						
	半面マスク損料		組	2.0			
	保護衣・シューズカバー・各種フィルター		組	2.0			
	その他消耗品	(2重袋・Pシート・ダイヤモンドカッター)	式	1.0			
	小計						
	(特別管理産業廃棄物処分)						
	特別管理産業廃棄物処分費		m3	0.3			
	特別管理産業廃棄物運搬費	県外搬出	m3	0.3			
	搬出作業費		式	1.0			
	小計						
	計						

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-2	冷暖房機器設置工事						
1-2-1	ACP-1:冷暖房寒冷地向エアコン	PCZ-HRMP160K3					
	インバータ室外機	PUZ-HRMP160KA7	台	1.0			
	防振架台	PC-UPJ61	台	1.0			
	壁面用ブラケット	PC-BJ61溶融亜鉛メッキ	台	1.0			
	天吊形室内機	PC-RP160KA19	台	1.0			
	MAスマートリモコン	PAR-45MA	台	1.0			
	自動昇降キット	PAC-SJ80JK天吊Kタイプ	台	1.0			
	安全ネット	PAC-SH98AN	台	1.0			
	小計						
1-2-2	機械設備工事						
	天吊形室内機取付		台	1.0			
	自動昇降キット組込		台	1.0			
	運転リモコン取付及び配線	《別途工事》					
	室外機搬入据付		台	1.0			
	架台取付		台	1.0			
	小計						
1-2-3	配管設備工事						
	被覆ナマシ銅管	15. 9Ø 20mm保温	m	8.0			
	全上	9. 5 Ø 8mm保温	m	8.0			
	硬質塩化ビニル管	VP25	m	8.0			
	継手及び接合材		式	1.0			
	配管支持金物		式	1.0			
	消耗品雑材費		式	1.0			
	冷媒配管工事費		式	1.0			
	ドレン配管工事費		式	1.0			
	小計						

[illegible]

[illegible]

番号	名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1-4	建築工事						
1-4-1	内装工事						
	天井点検口	アルミ製450x450 仕上建築合わせ	カ所	2.00			
	屋内天井下地開口部補強	450x450	カ所	2.00			
	小計						
1-4-2	カーテン工事						
	レース無地UVカット遮熱タイプ	W1870xH2120 1.5倍ヒダ シヨール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
		W1830xH2950 1.5倍ヒダ シヨール:TA-9587 ベーシック仕立材工取付同等	ヶ所	2.00			
	カーテンレール W付け	C型 SUS 天井直付	m	7.40			
	既存カーテン撤去処分	4㎡以下	枚	2.0			
	既存カーテン撤去処分	4㎡～8㎡	枚	2.0			
	既存カーテンレール撤去処分	シングル	m	7.4			
	カーテン取替施工費	シングル	m	7.4			
	小 計						
	合 計						

現 場 説 明 書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

1. 件名（工事名称）：

令和5年度（明許繰越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事

2. 工事場所： 安曇野市 穂高地域3小学校

（穂高南小学校、穂高北小学校、穂高西小学校）

3. 工事概要： ・ 下記3校の教室等に設置するエアコン計6台の新設工事

穂高南小学校 ・ 1階少人数学習室 ： 1台

・ 1階ひまわり6組 ： 1台

穂高北小学校 ・ 2階会議室 ： 1台

・ 1階ボランティアルーム：1台

穂高西小学校 ・ 2階日本語教室 ： 1台

・ 2階3年少人数教室：1台

・ 上記に伴う電気設備工事一式

・ 遮熱レースカーテンの新設

・ 照明器具のLED化

4. 工期等： 契約日 より 令和6年9月27日まで

5. 一般事項について

(1) 現場説明会

本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。

(2) 設計図書等に対する質問及び回答について

設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。

(3) 工事費内訳書の提出

入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。

(4) 工事費内訳書記載数量は参考数量とする。

6. 本工事における特記事項

(1) 工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	敷地内
駐車場	同上敷地
現場事務所	同上敷地

- (2) 照明器具のLED化工事は、夏休み期間（7月20日～8月20日）に行う。またエアコン工事及び遮熱レースカーテン設置工事は、原則休校日及び放課後に行い、夏休み期間前に利用開始できるよう可能な限り工事期間の短縮をすること。
- (3) 契約後に提示する学校行事や教室の利用状況を確認し、施設管理者及び監督員と協議して工程を計画すること。
- (3) 児童・教員及び学校施設の利用者の安全に対して、十分配慮すること。
- (4) 児童の登下校時刻の資材搬入は禁止とする。通行は安全に十分配慮すること。
- (5) 本工事は、「週休2日工事実施要領」発注者指定型週休2日工事の対象である。

なお、週休2日の取組実績に応じて、単価の補正を行い、設計変更を行うものとする。（工事発注時は4週8休を想定した設計単価で積算している）

- (6) 工事着手前に事前のお知らせをおこなうこと。また看板等を設置して、工事内容の周知を行うこと。
- (7) 新型コロナウイルス感染症対策は十分に講じること。

(8) 前回入札との相違点

- ・工期の変更
- ・穂高南小学校 1階生活科室に遮熱レースカーテンの新設を追加

7. 本工事に関連する別途発注工事の予定

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

・本工事に近接・競合する工事の予定

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。

・この工事は執務並行型の工事である。

8. 安全対策関係

① 交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

② 安全施設

発注者が想定している仮設（ゲート、仮囲い等）については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。（任意仮設）

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予想することができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときは設計変更の対象とする。

9. 工事用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監督員と協議をすること。

10. その他

火災保険等への加入について

火災保険等加入期間については、請負契約後から契約工期末日後 14 日までとする。

特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明書に定める保険に加入しなければならない。加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

(1) 公共事業労務費調査等

(2) 資材調査、建設副産物実態調査等

3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

(1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。

(2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時工事完成後10日以内

6. 施工体制台帳に係る書類について

(1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。

(2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。

(3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。

- ・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約
- ・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合
- ・ クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事である場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- ① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- ② 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）をするときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積み込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働

きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

11. 環境対策関係

- (1)現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2)夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
- (4)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

12. 過積載の禁止

- (1)工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。

- ①積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
- ②過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
- ③過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- ④資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
- ⑤下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
- ⑥飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
- ⑦土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。

- (2)以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

13. ~~セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について~~

- ~~(1)セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。~~
- ~~(2)セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。~~
- ~~(3)六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。~~

14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査

- (1) 石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。

報告書の記載内容

- ① アスベスト材料の種別
- ② アスベスト形状、飛散可能性の有無
- ③ 製造所・製品名称、製造所の公表するアスベスト含有率

なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。

- (2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。

15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

- ~~(1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用するように努めること。~~
- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。
- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

~~18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について~~

~~受注者は、Ⅰ類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化法（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コンクリート主任技士等）が置かれ、良好な品質管理が行われている工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等）から選定する。~~
~~ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議する。~~

19. 工事進捗状況報告書

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

添付書類

- ・工事記録（工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報）
- ・工事打合わせ記録簿（当月分）
- ・工事写真（工事の進捗状況がわかるものを数枚）

20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

- ① 完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用するができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。
- ② 以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、この限りではない。
 - イ. 完成写真を公表すること。
 - ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

令和5年度（明許繰越）

穂高地域小学校3校エアコン設置工事

202402

（機械設備）

令和5年度（明許線越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事

工事概要書

(穂高西小学校)

- 2階 日本語教室
- 2階 少人数教室

A：エアコン工事

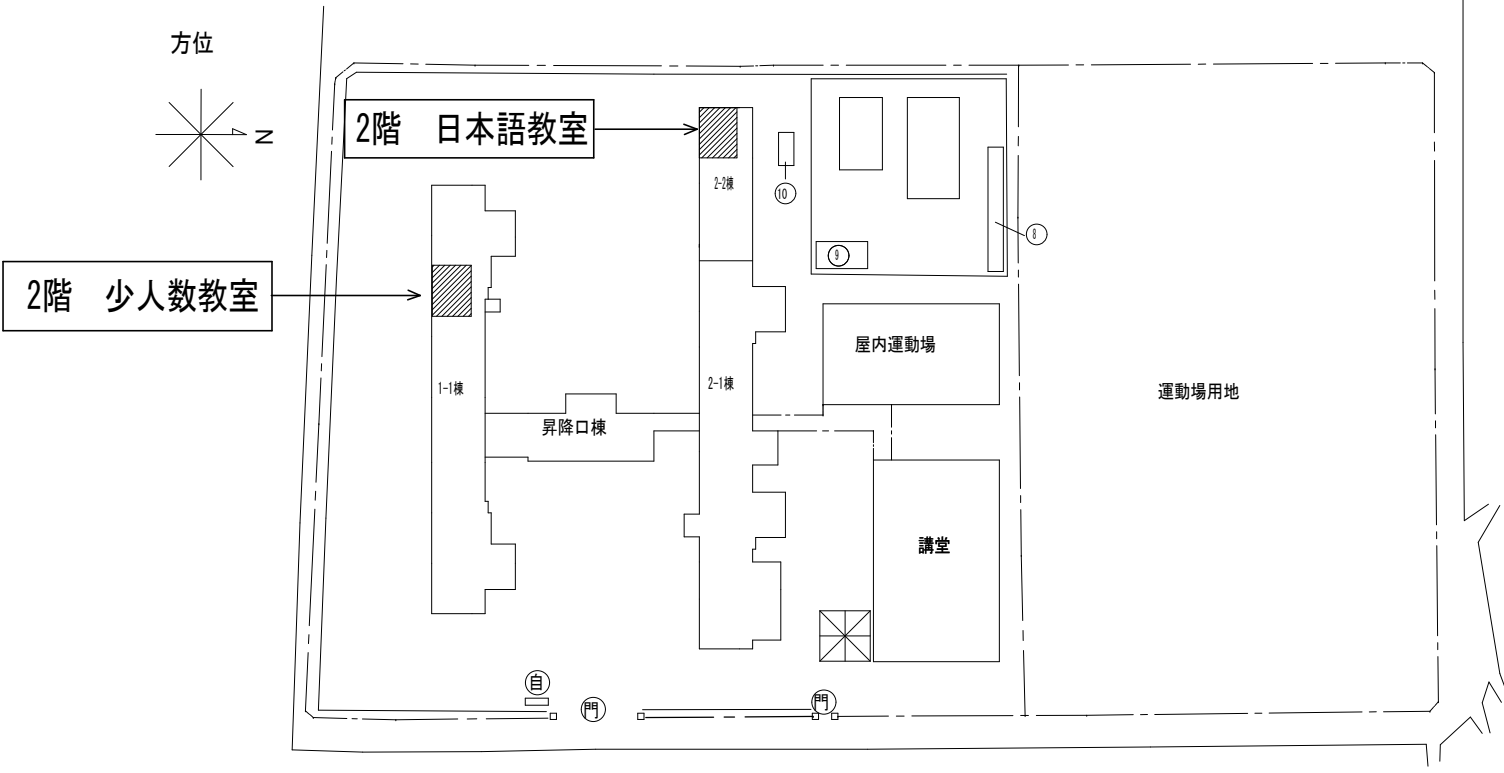
- 1. エアコン設置工事（計：1台×2ヵ所）
 - ・各教室：新規設置（新規天吊り型エアコン）
- ※電力容量は、既存の範囲で対応可能。

B：既存照明器具LED化改修工事

- 1. 一体型LEDベースライト(黒板灯)：A
- 2. 一体型LEDベースライト(直付富士型)：B

C：カーテン工事

- 1. 南側サッシ面に遮熱レースカーテンを設置



案内図

配置図

令和5年度（明許繰越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事
工事概要書

（穂高南小学校）

1階 ひまわり 1階 生活科室
1階 少人数教室

A：エアコン工事

1. エアコン設置工事（計：1台×2カ所）
・各教室：新規設置（新規天吊り型エアコン）
※電力容量は、既存の範囲で対応可能。

B：既存照明器具LED化改修工事（1階 ひまわり施工のみ）

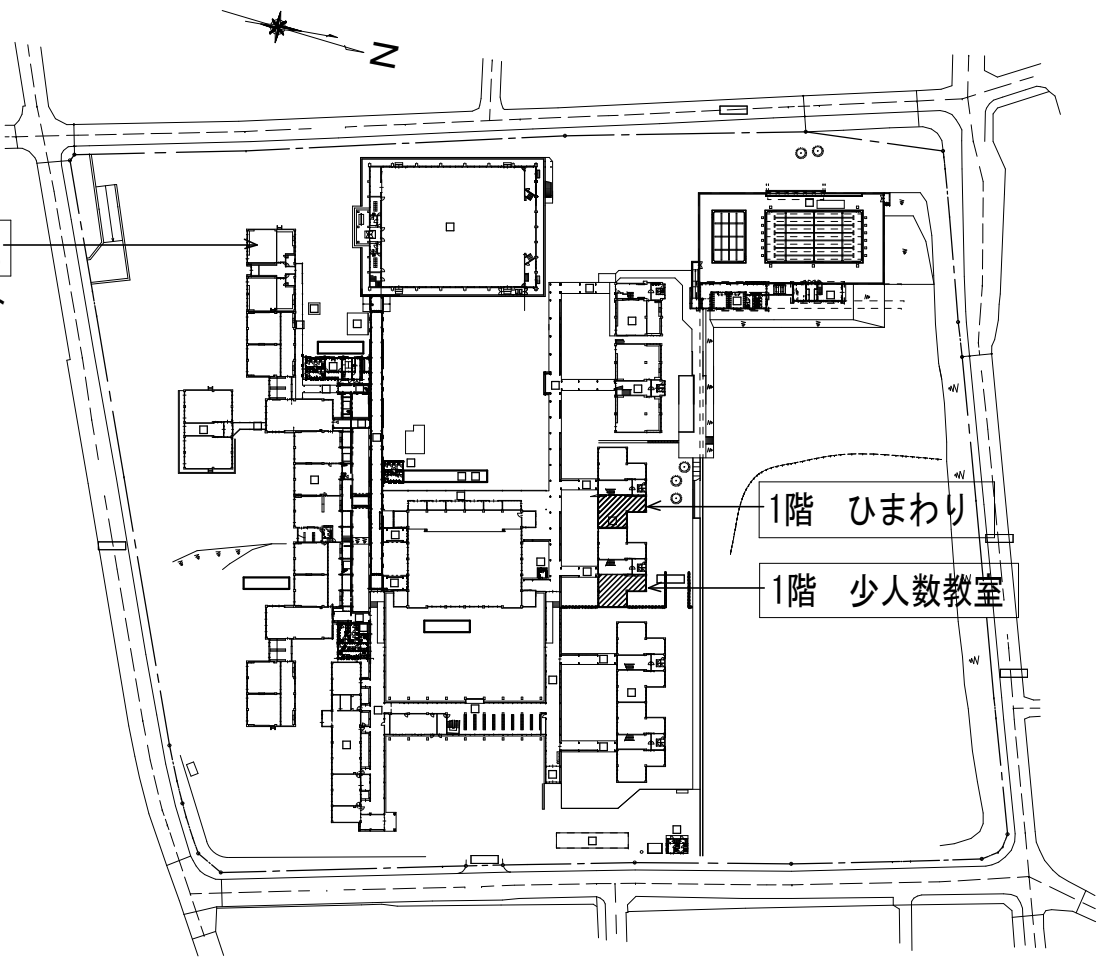
1. 一体型LEDベースライト（黒板灯）：A
2. 一体型LEDベースライト（直付富士型）：B

C：カーテン工事

1. 南側サッシ面に遮熱レースカーテンを設置



案内図



配置図



PR NAME

令和5年度（明許繰越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事
（穂高南小学校）



DW NAME

案内図・工事概要 （穂高南小学校）



DATA

20240210

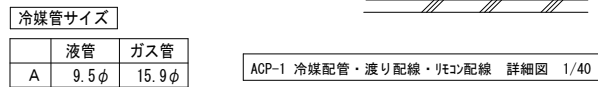


SCALE



DW NO.

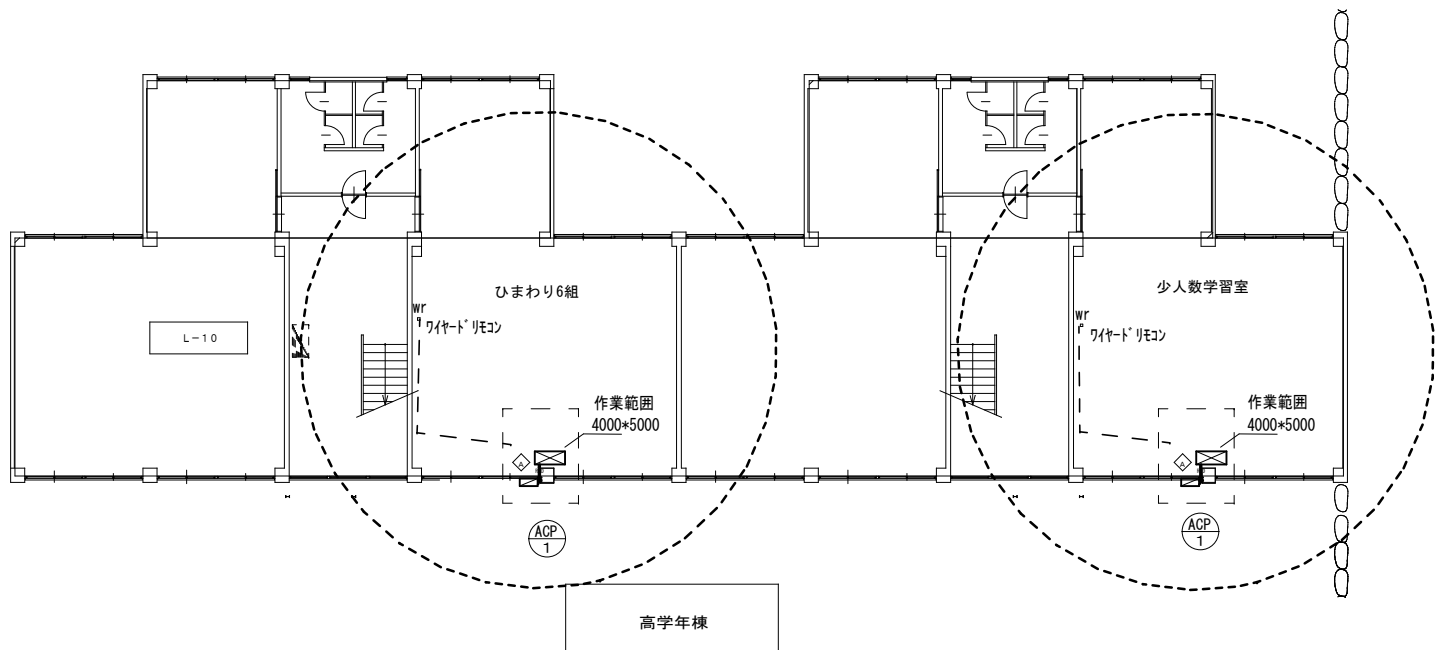
M-05



機 器 表

[illegible]

<input type="checkbox"/>	PR NAME 令和5年度（明許緑越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事 （穂高南小学校）	<input type="checkbox"/>	DW NAME 空調機設置平面図	<input type="checkbox"/>	DATA 20240210	<input type="checkbox"/>	SCALE A3 : 1/200	<input type="checkbox"/>	DW NO. M-06
--------------------------	---	--------------------------	---------------------	--------------------------	------------------	--------------------------	---------------------	--------------------------	----------------



令和5年度（明許線越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事
工事概要書

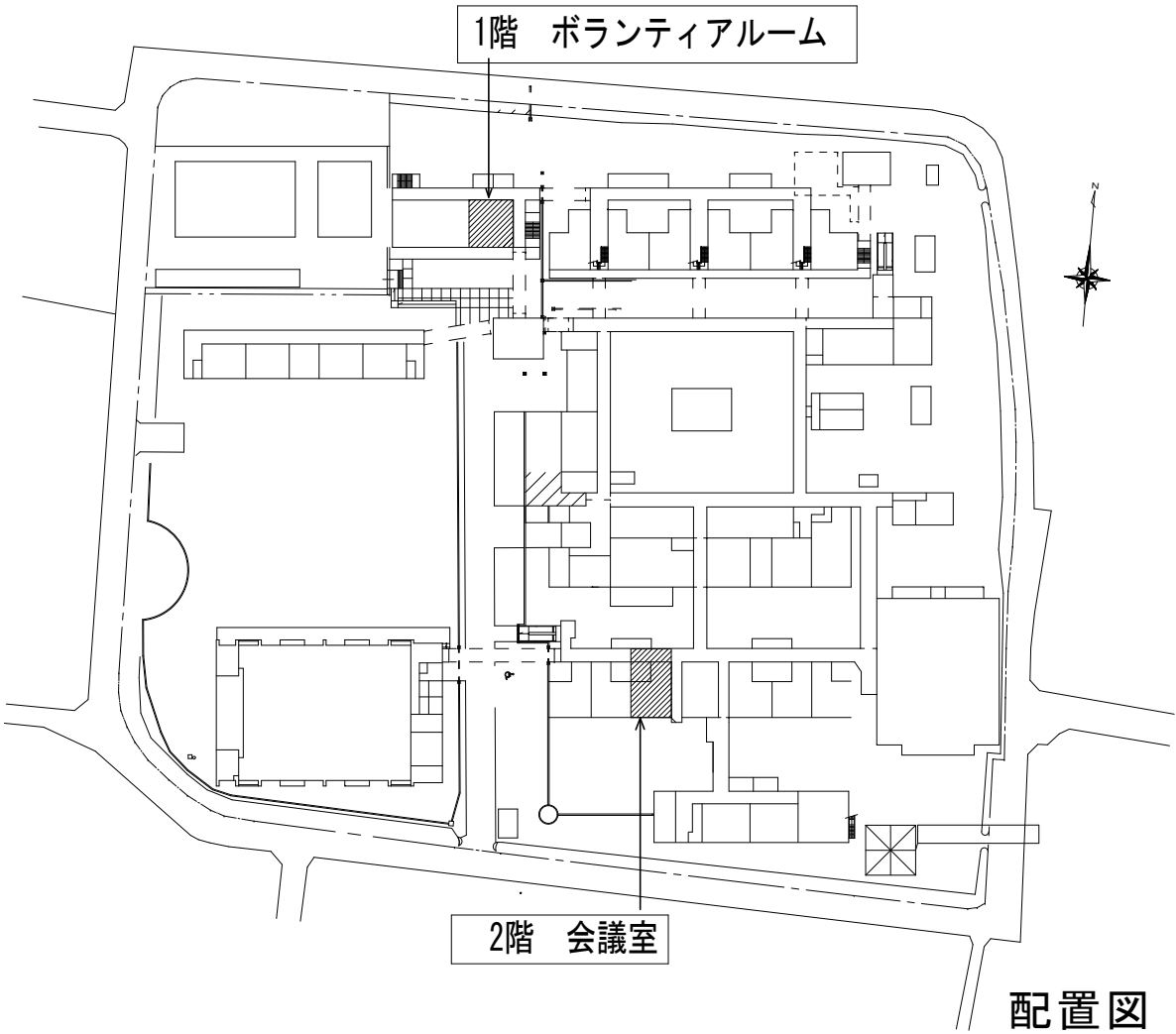
（穂高北小学校）

1階 ボランティアルーム
2階 会議室

- A：エアコン工事
1. エアコン設置工事（計：1台×2カ所）
- ・各教室：新規設置（新規天吊り型エアコン）
- ※電力容量は、既存の範囲で対応可能。
- B：既存照明器具LED化改修工事
1. 一体型LEDベースライト（黒板灯）：A
2. 一体型LEDベースライト（直付富士型）：B
- C：カーテン工事
1. 南側サッシ面に遮熱レースカーテンを設置



案内図



配置図

電 気 設 備 工 事

1. 工事概要

1. 工事場所

建 物 名 称	構 造	階 数	延 面 積 (㎡)	消防法施行令 別表第一の区分	備 考
穂高西小学校	ＲＣ造	3			
穂高南小学校	ＲＣ造	3			
穂高北小学校	ＲＣ造	3			

3. 工事種目 (○印のついたものを適用する。)

工 事 種 目	項 目	建 物 別 及 び 屋 外			
		○	●	△	□
電 灯 設 備		○	●	△	□
動 力 設 備	幹線、分岐	○	●	△	□
電 熱 設 備	幹線、分岐	●	●	●	●
雷 保 護 設 備		●	●	●	●
受 変 電 設 備		●	●	●	●
静 止 形 電 源 設 備	直流電源装置	●	●	●	●
発 電 設 備		●	●	●	●
構内情報通信網設備	LAN用配管	●	●	●	●
構内交換設備	電話設備	●	●	●	●
情報表示設備	時計設備	●	●	●	●
映像・音響設備		●	●	●	●
拡 声 設 備		●	●	●	●
誘導支援設備	インターホン・トイレ呼出し設備	●	●	●	●
テレビ共同受信設備		●	●	●	●
監視カメラ設備		●	●	●	●
駐車場管制設備		●	●	●	●
防犯・入退室管理設備	予備配管	●	●	●	●
自動火災報知設備		●	●	●	●
自動閉鎖設備		●	●	●	●
非常警報設備	非常放送装置	●	●	●	●
ガス漏れ警報設備		●	●	●	●
中央監視制御設備		●	●	●	●
構内配電線路		●	●	●	●
構内通信線路		●	●	●	●
昇 降 機 設 備		●	●	●	●

4. 圖面目録

番 号	図 面 名 称	番 号	図 面 名 称
1	電気設備工事 特記仕様書	21	
2	動力（現況）設備図	22	
3		23	
4		24	
5		25	
6		26	
7		27	
8		28	
9		29	
10		30	
11		31	
12		32	
13		33	
14		34	
15		35	
16		36	
17		37	
18		38	
19		39	
20		40	

Ⅱ 工事仕様

1. 共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁常備書の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準仕様書」という。))、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「改修標準仕様書」という。))及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)」(以下、「標準図」という。))による。
- (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を用いる。

2. 特記仕様

特記仕様は別紙「特記仕様書（共通事項）」によるほか次の各項目による。

- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

項 目	特 記 事 項						
① 機 材 等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等なものである。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。						
② 機材の品質・性能証明	使用する機材が、社団法人・公共建築協会が発行する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」等によって所定の評価を受けている場合は、監督職員への機材の品質及び性能を有するとの証明となる資料の提出を省略することができる。						
③ 化学物質を発散する 建 築 材 料 等	<p>本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の（１）から（５）を満たすものとする。</p> <p>(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びステレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(3) 接着剤はフタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－m－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>(5) 上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の作器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものを行い、原則として規制対象外のものを使用するものとする。</p> <p>ただし、該当する材料等がない場合は、第三種のもを使用するものとする。</p> <p>また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次とおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ホルムアルデヒドの放散量</th><th>該 当 す る 建 築 材 料</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規 制 対 象 外</td><td> <p>①JIS及びJASの☆☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>③下記表示のあるJAS規格品</p> <p>a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b 接着剤等不使用</p> <p>c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用</p> <p>d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> <p>e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> </td></tr> <tr> <td>第 三 種</td><td> <p>①JIS及びJASの☆☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品</p> <p>③旧JISのE〇〇規格品</p> <p>④旧JASのF〇〇〇規格品</p> </td></tr> </tbody> </table>	ホルムアルデヒドの放散量	該 当 す る 建 築 材 料	規 制 対 象 外	<p>①JIS及びJASの☆☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>③下記表示のあるJAS規格品</p> <p>a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b 接着剤等不使用</p> <p>c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用</p> <p>d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> <p>e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p>	第 三 種	<p>①JIS及びJASの☆☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品</p> <p>③旧JISのE〇〇規格品</p> <p>④旧JASのF〇〇〇規格品</p>
ホルムアルデヒドの放散量	該 当 す る 建 築 材 料						
規 制 対 象 外	<p>①JIS及びJASの☆☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>③下記表示のあるJAS規格品</p> <p>a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b 接着剤等不使用</p> <p>c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用</p> <p>d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> <p>e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p>						
第 三 種	<p>①JIS及びJASの☆☆☆☆規格品</p> <p>②建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品</p> <p>③旧JISのE〇〇規格品</p> <p>④旧JASのF〇〇〇規格品</p>						
④ 電 気 保 安 技 術 者	電気事業法に定める自家用電気工事に係わる工事においては、電気保安技術者をおき、電気工作物の保安の業務を行うものとする。						
5 電 気 工 事 士	契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行う。						
⑤ 施 工 工 程 表 及 び 施 工 計 画 書	<p>(1) 実施工程表、総合施工計画書は、工事着手に先立ち速やかに提出する。</p> <p>(2) 工種別の施工計画書は、当該工事に先立ち速やかに提出し、品質計画に係る部分は監督職員の承認を受けること。</p>						
⑥ 使用材料発注先調査	使用材料名、製造業者名、発注先等を記載した調査を作成し提出する。						
⑦ 発 生 材 の 処 理	<p>(1) 引渡しを要するもの ②無 ・ 有 ()</p> <p>(2) 引渡しを要するものの以外 ②機外搬出し、関係法令により適切に処理をする。</p> <p>(3) 特別管理産業廃棄物 ・ 無 ・ 有 ()</p> <p>(4) 再利用又は再資源化を図るもの</p> <p>・ 無 ・ 有 (・コンクリート・木材・アスファルト・金属くず・ダンボール類)</p>						
9 監 督 員 事 務 所	②設けない ・ 設ける (規模:) ・ 備品 ()						
10 工 事 用 仮 設 物	すべて請負者の負担とする。 構内に作ることが ・ できる ・ できない						
⑧ 足 場 ・ さ ん 柄 類	②別契約の関係請負者が設置したものは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置する。 ・ 内部仮設足場等 (・ 架台足場 ・ 移動式足場 ・ 移動式室内足場) ・ 外部仮設足場等 (・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種) ・ 防護シート ()						
12 工 事 用 電 力 ・ 水 ・ そ の 他	本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び公害その他の関係機関への諸手続等に要する費用は請負者の負担とする。						
⑨ 工 事 写 真 ⑩ しゅん工時提出物	工事の着手に先立ち、撮影計画の作成を行い、監督職員へ提出すること。						
15 再 使 用 機 器	標準仕様書及び別表による。						
⑪ 耐 震 施 工	<p>取外し再使用機器は、原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後取り付ける。</p> <p>ただし、絶縁劣化等で使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。</p> <p>設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2006版(国土交通省国土技術</p> <p>強度計算書を監督員に提出し、承認を受けるものとする。</p> <p>(1) 設計用水平地震力</p> <p>機器の重量 [k g f] に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。</p> <p>なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は次による。</p>						

</

3. ハンドホール

下表による。（梯子は各ハンドホールに設置する。蓋取外し用ジャッキを1組納入する。）

ブロックハンドホール（寸法は内法を示す。底部とはハンドホール内側底部をいう。）

- ・コンクリート相互間などは、エポキシ系樹脂接着剤により接着する。
- ・ブロックの仕様は国土交通省仕様にするものとする。

・	ハンドホール No. -	1、500×1、500×1、500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、740以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、200×1、200×1、500D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、700以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、000×1、000×1、400D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、600以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、000×1、000×1、100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、300以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	1、000×1、000× 900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、060以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	900× 900×1、100D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、260以上 (アルミ梯子付)
・	ハンドホール No. -	900× 900× 900D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	底座 GL-1、060以上 (既製足場付)
・	ハンドホール No. -	600× 600× 680D 蓋 WPM-60A (Eマーク入)	(既製足場付)
・	ハンドホール No. -	450× 450× 680D 蓋 WPM-45B (Eマーク入)	※植栽等車庫の通行の恐れがない場所。 収容ケーブルが少ない場所に限る

4. 接地極

下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員との協議による。

・	A 種 接 地	銅板 1.5t×900×900 リード端子付 堀削埋戻中心深さ 2m 埋設槽 (黄銅製又はステンレス製)	補助接地棒 (連結10φ×1,500)
・	B 種 接 地	銅板 1.5t×600×600 リード端子付 堀削埋戻中心深さ 2m 埋設槽 (黄銅製又はステンレス製)	補助接地棒 (連結10φ×1,500)
・	C 種 接 地	銅板 1.5t×300×300 リード端子付 堀削埋戻中心深さ1.5m 埋設槽 (黄銅製又はステンレス製)	補助接地棒 (連結10φ×1,500)
・	D 種 接 地	接地棒 (10φ×1,500) 埋設槽 (黄銅製又はステンレス製)	リード端子付 打ち込み式

5. 機器取付高

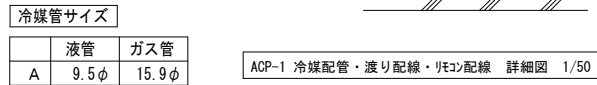
図面に特記なきものは下表を標準とする。但し下表によりがたい場合には監督員との協議による。

	名 称	測 点	取付高(mm)		名 称	測 点	取付高(mm)
共 通	取 引 用 計 器	地上～上端	2,000	時 計 拡 充 表 <			

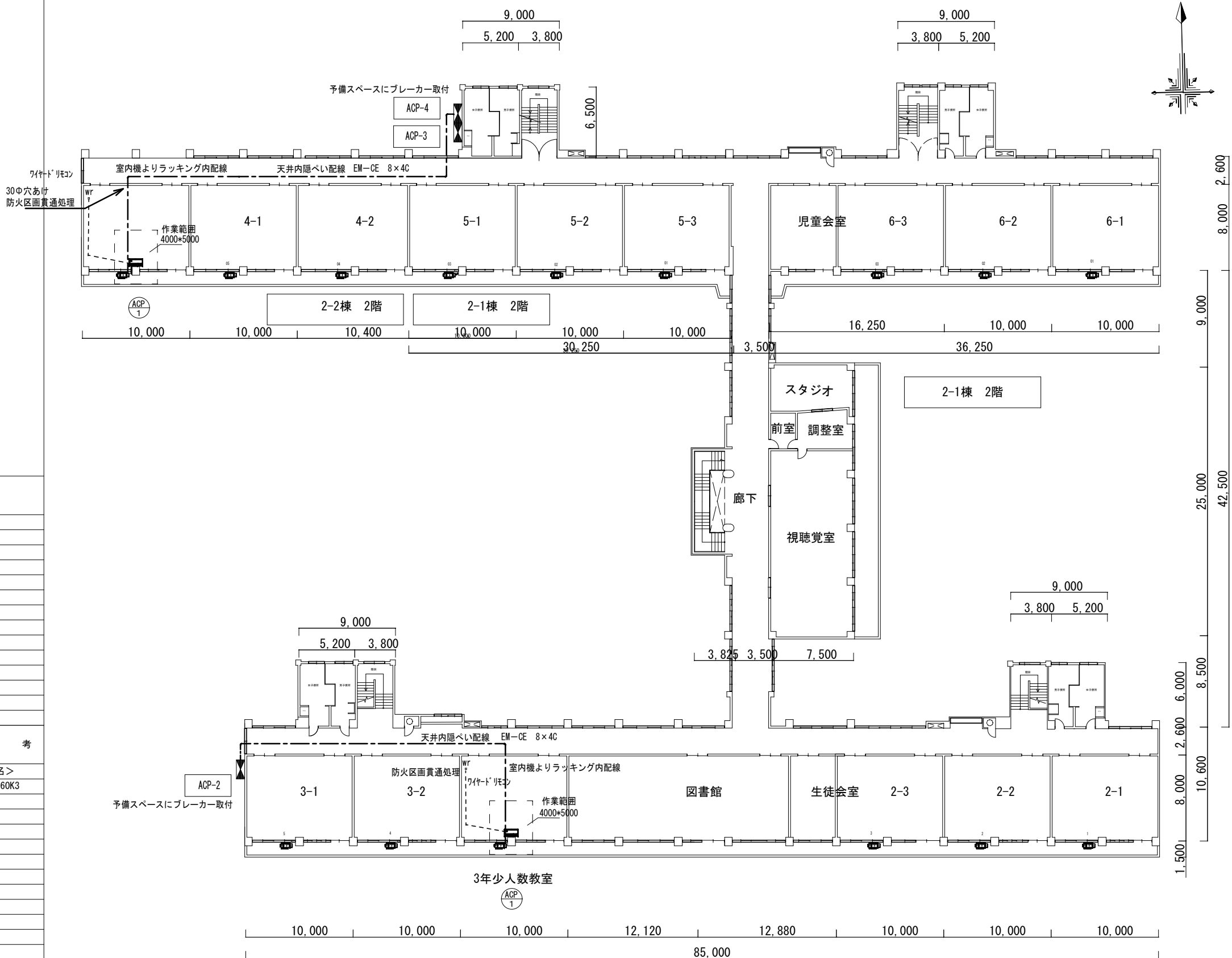
(別表) しゅん工時提出物 (・に○印のついたものを提出する。)

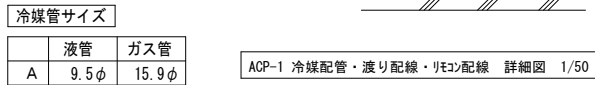
個 別 提 出 物	一 括 提 出 物
1 完成図 <ul style="list-style-type: none"> ・ 原図（Ａ１版 ケース入り） ・ 陽図（Ａ１ ２つ折り製本 １部） ・ マイクロフィルム （アパチュアカード貼付 台紙は黄色） ・ CADデータ 	5 機器完成図 <ul style="list-style-type: none"> 6 工事写真 7 完成写真 8 工事記録（打合せ簿、工事日誌、協議書） 9 機材の試験成績書 10 施工の試験成績書 11 社内試験成績書 12 発生処理報告書
2 設計図 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイクロフィルム （アパチュアカード貼付 台紙は青色） 	（廃棄物処理実施書・運搬及び処理の委託契約書の写し・マニフェストの写し、フロー図） <ul style="list-style-type: none"> 13 納入品一覧表
3 引渡書 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予備品 ・ ハンドホールフック、ジャッキ ・ 盤類の鍵 	14 官公署手続、検査書（管理者用正本、写し） <ul style="list-style-type: none"> 15 保全に関する資料（取扱い説明書も含む）

											工 事 名 令和５年度（明許繰越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事	図面名称 電気設備工事 特記仕様書	年月日 . .	図面番号 E-01
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------------------------------------	----------------------	------------	--------------



□	PR NAME 令和5年度（明許繰越）穂高地域小学校3校エアコン設置工事 （穂高西小学校）	□	DW NAME 幹線・動力設備平面図	□	DATA 20240210	□	SCALE A3 : 200	□	DW NO. E-02
---	---	---	-----------------------	---	------------------	---	-------------------	---	----------------





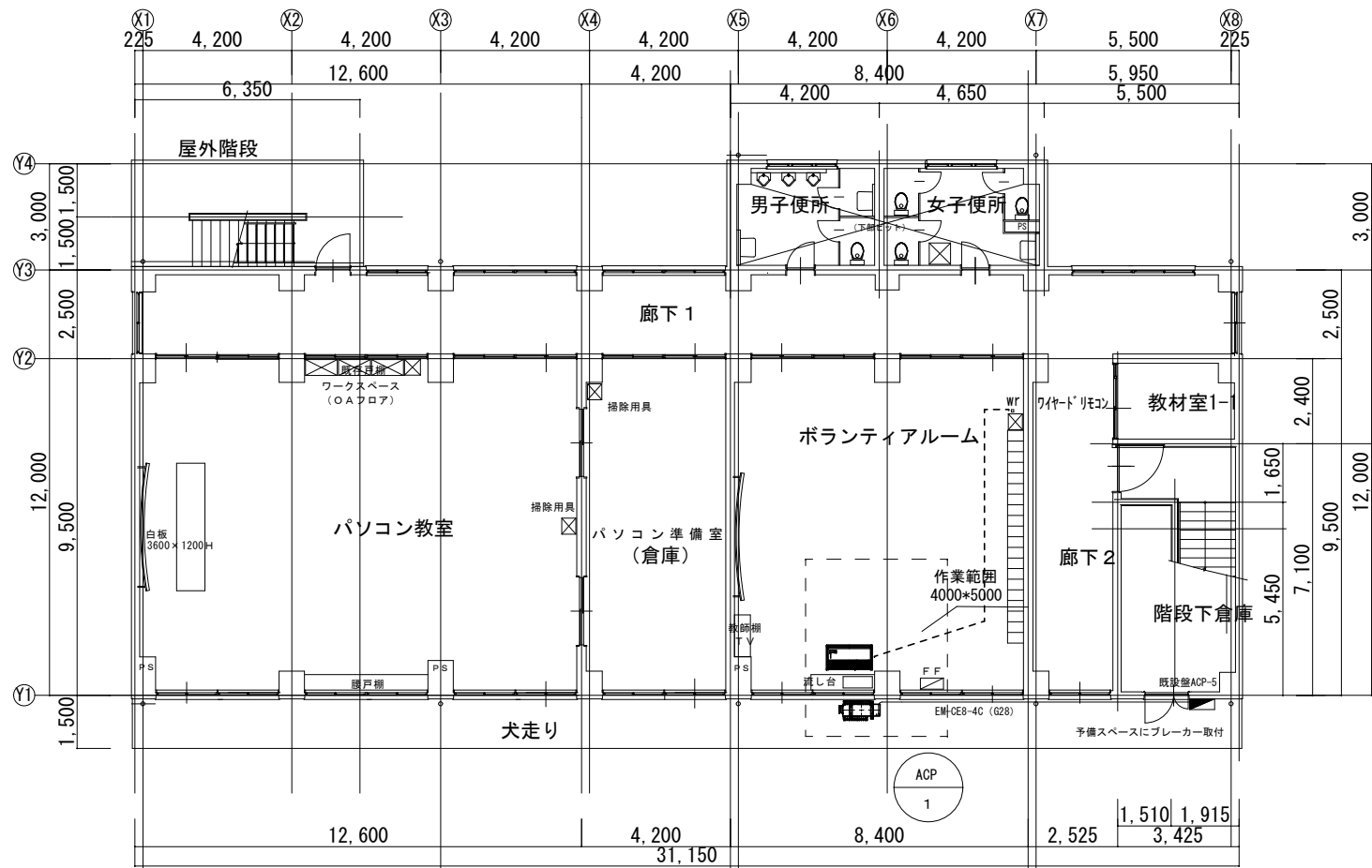
※配管貫通部は、サッシ欄間ガラスをアルミパネルに交換の上処理する（共通）

機 器 表

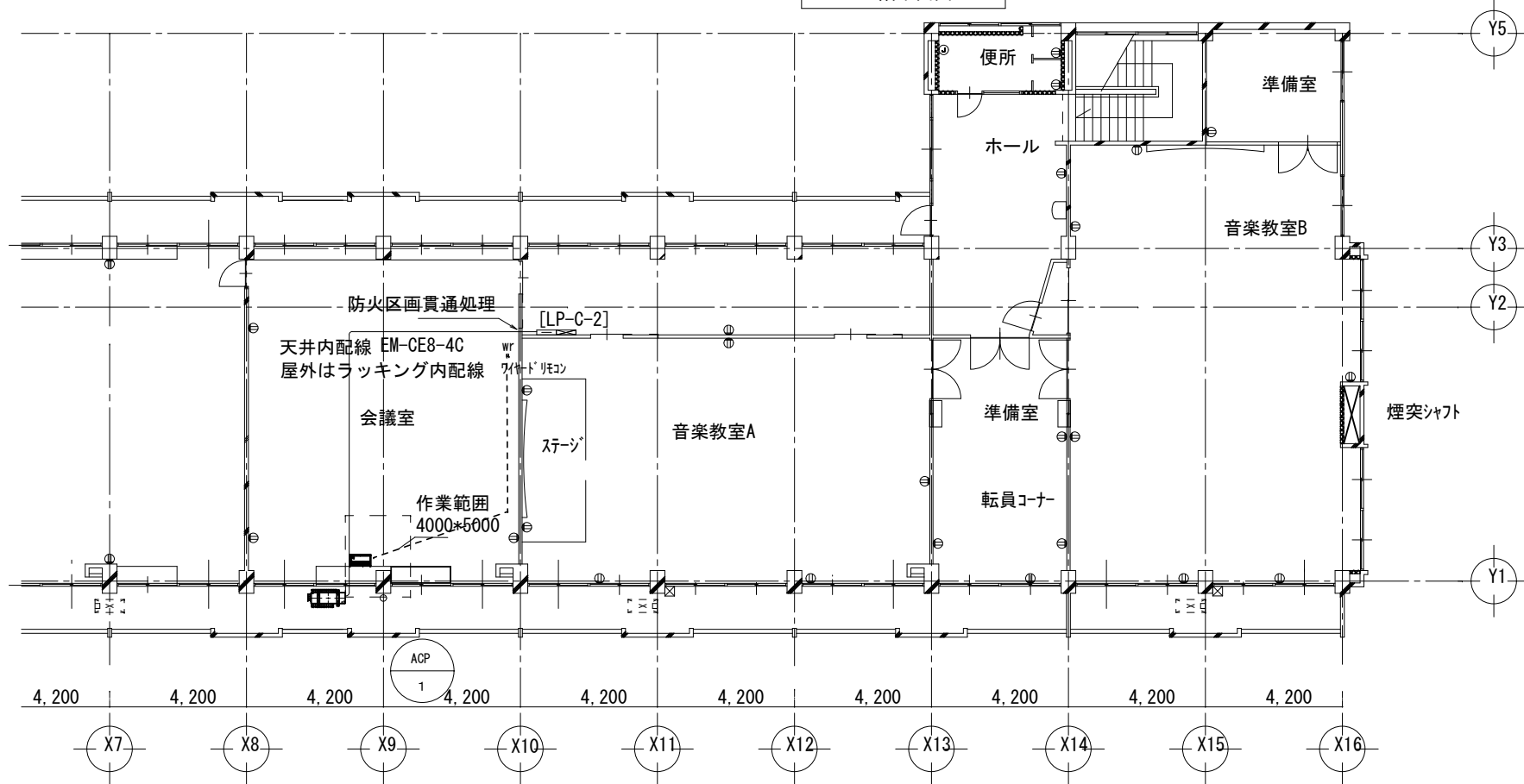
[illegible]

■ 防火区画貫通処理部(冷媒管貫通)
 ☒ 点検口 (新規設置450×450)

<p> _____R_____ 冷媒配管 (9.53/15.88) 屋内一般 </p> <p> _____R_____ 既設冷媒配管 (9.53/15.88) </p> <p> W₁ ワイードリモン ——— リモコン線 </p>	<p> _____R_____ 冷媒配管 (9.53/15.88) 屋外架空 </p> <p> _____D_____ ドレイン管 (VP25A) 屋外架空 </p> <p> _____D_____ 既設冷媒配管 (VP25A) </p>
--	---



1階平面図



2階平面図



一体型LEDベースライト(黒板灯) : A*2台

※1 A : LED黒板灯既存天井開口部塞ぎの上、ジプトーン張替え改修 (4㎡) 後直付け

一体型LEDベースライト(直付富士型) : B*12台

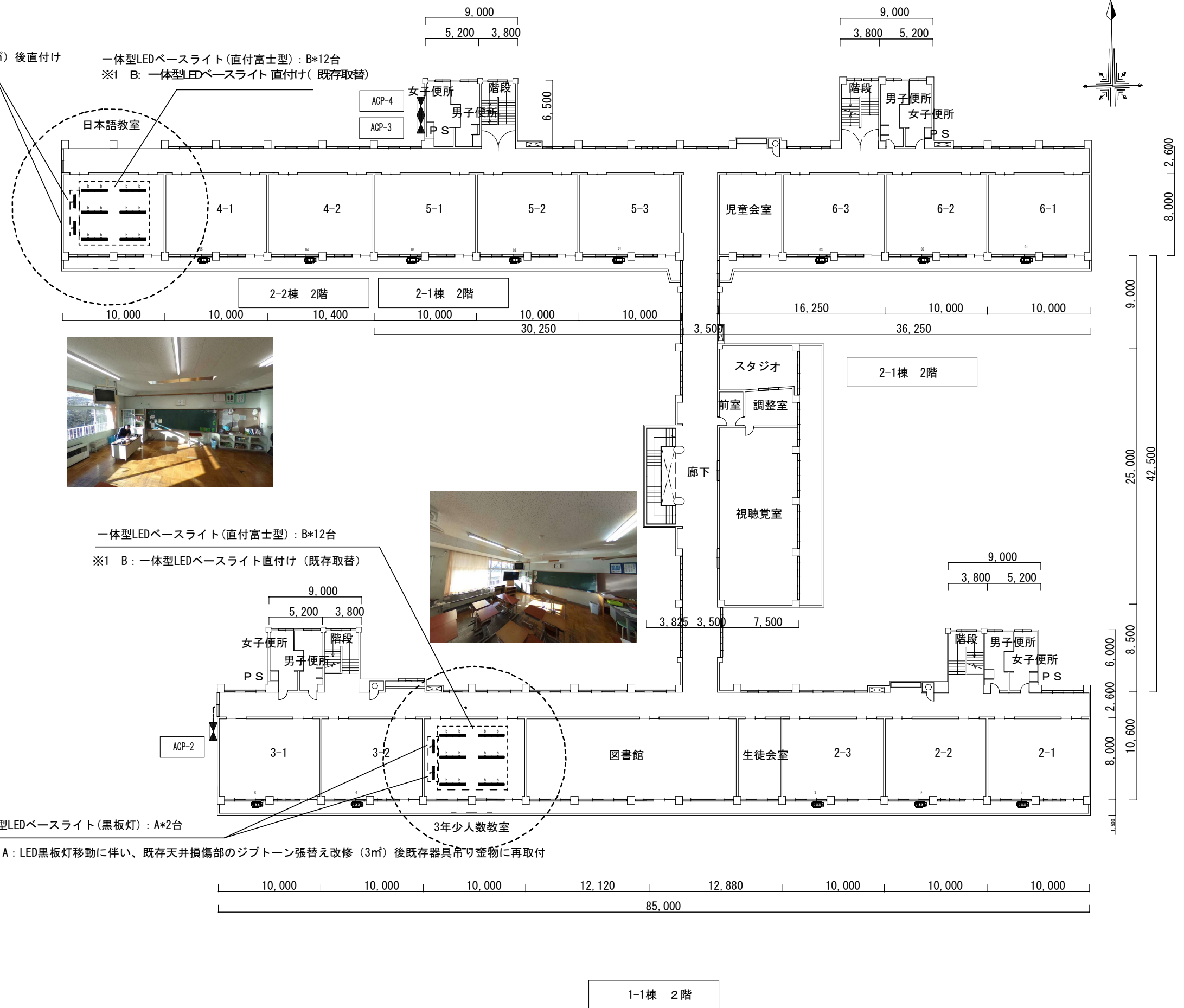
※1 B : 一体型LEDベースライト 直付け (既存取替)

B: LEKT423693N-LS9

- LED(昼白色)
- 寸法: 幅230×1, 250×高53
- 本体: 鋼板 白
- LEDバー: ポリカーボネート 乳白
- 定格電圧: AC100V~242V
- 消費電力: 43.0W(AC200V時)
- 器具光束: 6,900lm 固有エネルギー消費効率: 160.4lm/W
- 寿命: 40,000時間(光束維持率90%)
- 相関色温度: 5000K 平均演色評価数(Ra) : 83
- 非調光
- 質量: 2.2kg
- ◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 直付形 幅230

A: LEKT414693N-LS9

- LED(昼白色)
- 寸法: 幅120×1, 228×高120
- 本体: 鋼板 白
- LEDバー: ポリカーボネート 乳白
- 定格電圧: AC100V~242V
- 消費電力: 43.0W(AC200V時)
- 器具光束: 6,600lm 固有エネルギー消費効率: 153.4lm/W
- 寿命: 40,000時間(光束維持率90%)
- 相関色温度: 5000K 平均演色評価数(Ra) : 83
- 非調光
- 質量: 3.0kg
- ◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 黒板灯(教室用) 幅120



一体型LEDベースライト(直付富士型) : B*12台

※1 B : 一体型LEDベースライト直付け (既存取替)

一体型LEDベースライト(黒板灯) : A*2台

※2 A : LED黒板灯移動に伴い、既存天井損傷部のジプトーン張替え改修 (3㎡) 後既存器具吊り金物に再取付

※共通 : 照明スイッチ及び接続配線は既存利用



PR NAME 令和5年度(明許繰越)穂高地域小学校3校エアコン設置工事
(穂高西小学校)



DW NAME LED照明器具更新配置図



DATA 20240210



SCALE A3 : 1/200



DW NO. E-05



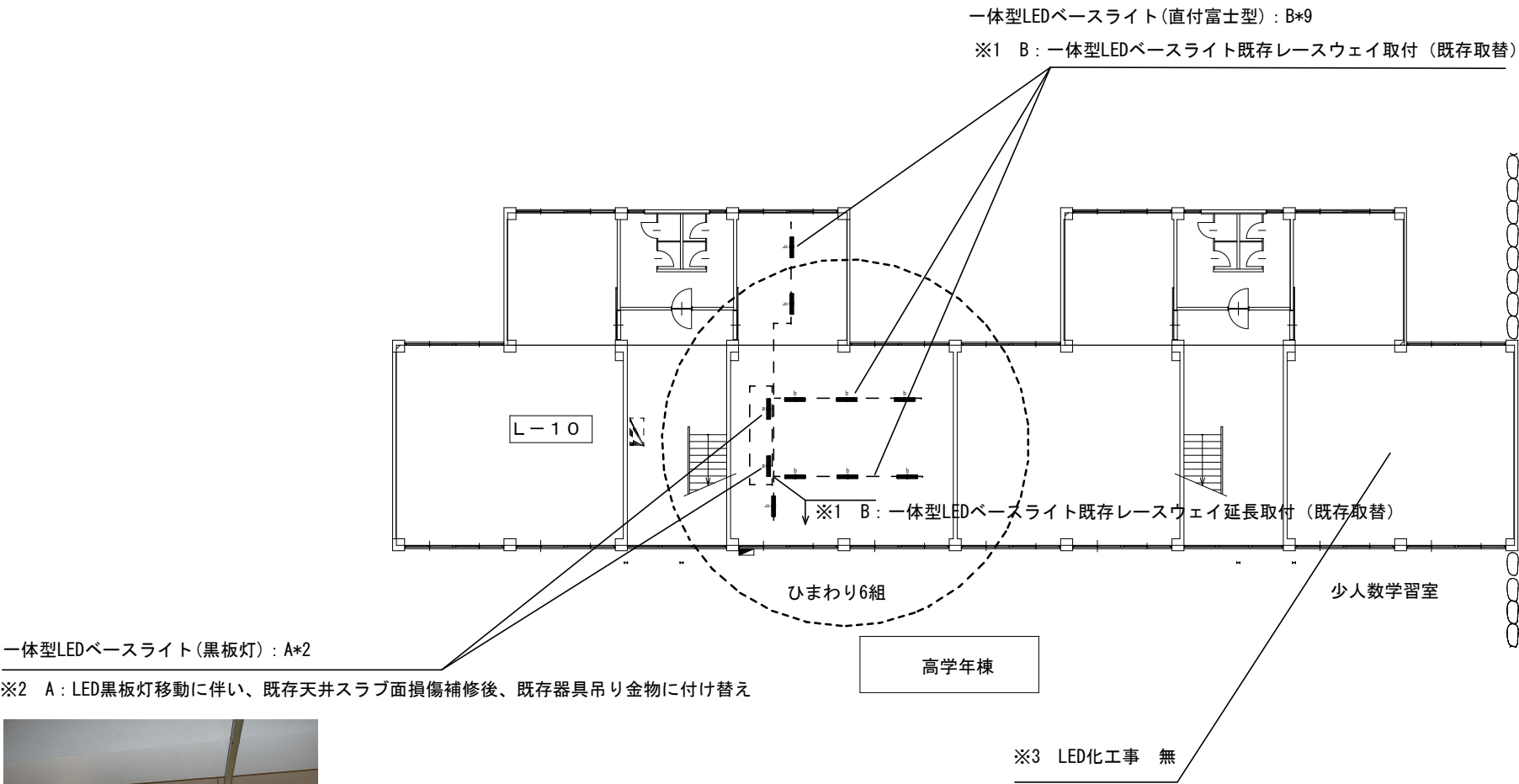
B: LEKT423693N-LS9

- LED(昼白色)
- 寸法: 幅230×1,250×高53
- 本体: 鋼板 白
- LEDバー: ポリカーボネート 乳白
- 定格電圧: AC100V～242V
- 消費電力: 43.0W(AC200V時)
- 器具光束: 6,900 lm 固有エネルギー消費効率: 160.4 lm/W
- 寿命: 40,000時間(光束維持率90%)
- 相関色温度: 5000K 平均演色評価数(Ra) : 83
- 非調光
- 質量: 2.2kg
- ◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 直付形 幅230



A: LEKT414693N-LS9

- LED (昼白色)
- 寸法: 幅120×1,228×高120
- 本体: 鋼板 白
- LEDバー: ポリカーボネート 乳白
- 定格電圧: AC100V～242V
- 消費電力: 43.0W (AC200V時)
- 器具光束: 6,600 lm 固有エネルギー消費効率: 153.4 lm/W
- 寿命: 40,000時間 (光束維持率90%)
- 相関色温度: 5000K 平均演色評価数 (Ra) : 83
- 非調光
- 質量: 3.0kg
- ◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 黒板灯 (教室用) 幅120



※共通: 照明スイッチ及び接続配線は既存利用



PR NAME 令和5年度(明許繰越)穂高地域小学校3校エアコン設置工事
(穂高南小学校)



DW NAME LED照明器具更新配置図





DATA 20240210

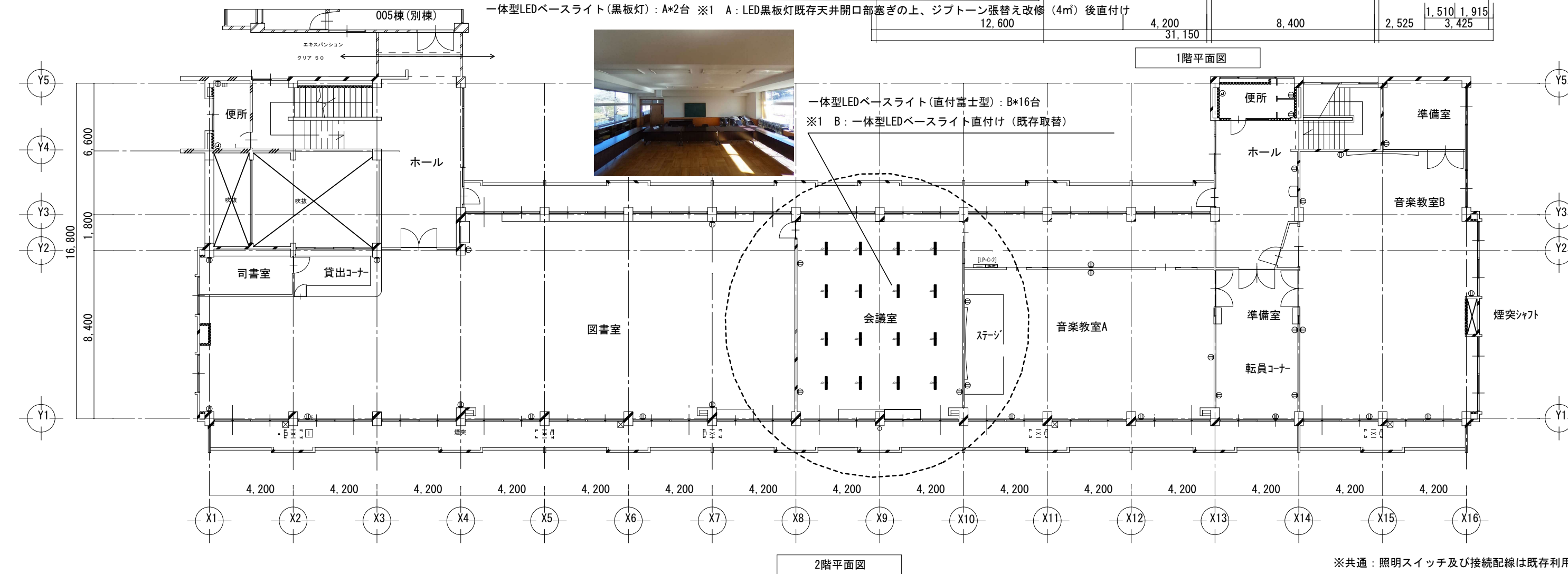
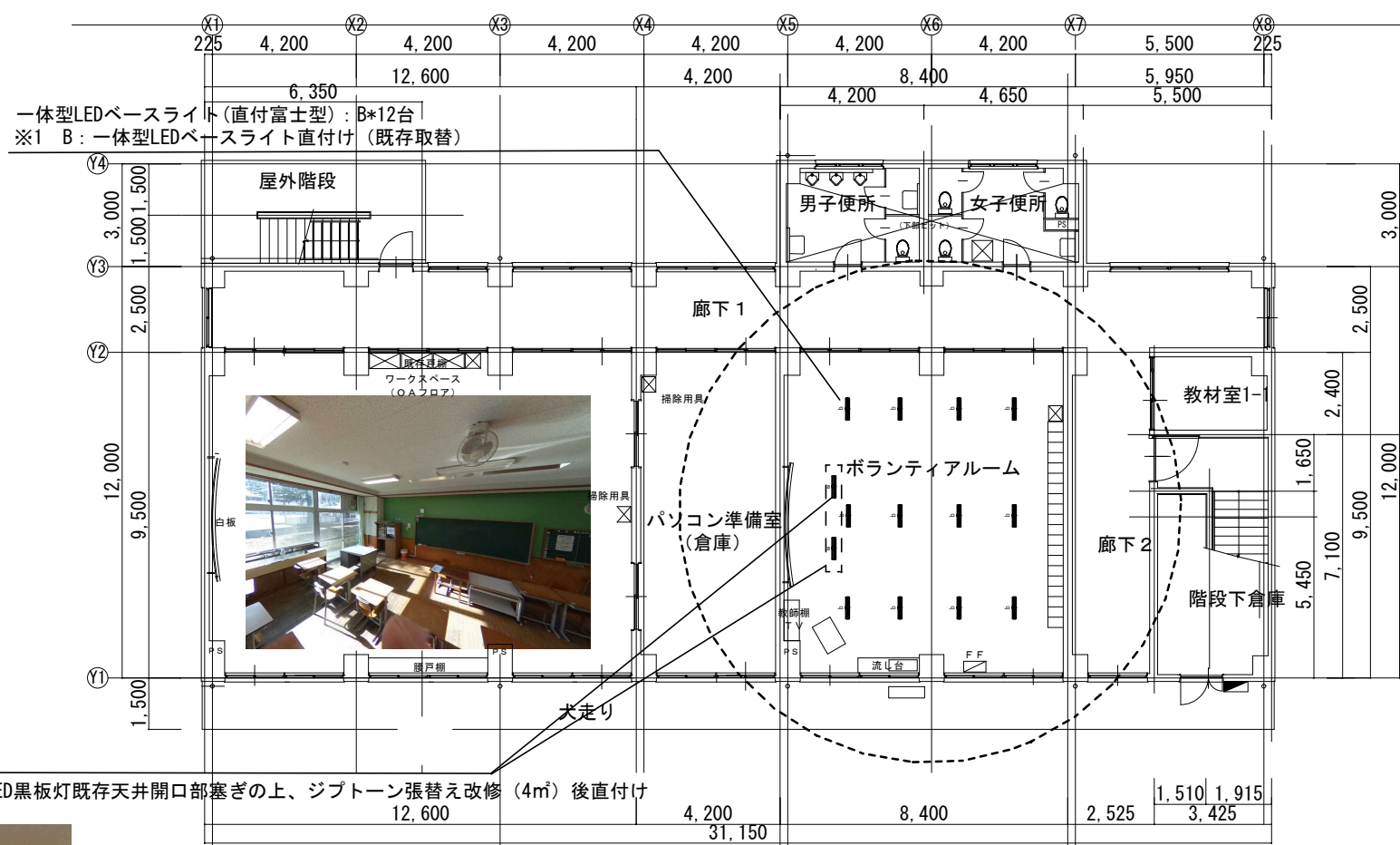


SCALE A3: 1/200



DW NO. E-06

 A: LEKT414693N-LS9	 B: LEKT423693N-LS9
<ul style="list-style-type: none">●LED（昼白色）●寸法：幅120×1,228×高120●本体：鋼板 白●LEDバー：ポリカーボネート 乳白●定格電圧：AC100V～242V●消費電力：43.0W（AC200V時）●器具光束：6,600 lm 固有エネルギー消費効率：153.4 lm/W●寿命：40,000時間（光束維持率90%）●相関色温度：5000K 平均演色評価数（Ra）：83●非調光●質量：3.0kg◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 黒板灯（教室用） 幅120	<ul style="list-style-type: none">●LED（昼白色）●寸法：幅230×1,250×高53●本体：鋼板 白●LEDバー：ポリカーボネート 乳白●定格電圧：AC100V～242V●消費電力：43.0W（AC200V時）●器具光束：6,900 lm 固有エネルギー消費効率：160.4 lm/W●寿命：40,000時間（光束維持率90%）●相関色温度：5000K 平均演色評価数（Ra）：83●非調光●質量：2.2kg◆LEDベースライトTENQ00シリーズ 直付形 幅230



※共通：照明スイッチ及び接続配線は既存利用

[illegible]

[illegible]

6

内装仕掛工事

7. 防塵・防蟻処理

行う箇所（ ）
防塵処理 ※行う（※図示 ）
防蟻処理 ※行う（※図示 ）
防塵、防蟻処理の種類、品質
表面処理用木材保存（防塵、防蟻）剤は、監督職員の承諾するものとする。
クロルピリホスを含むものを追加しないこと。

8. 床板張り

フローリング及び縁甲板張り床 (※5.11)
下張り用床板 ※無し
※合板張り ホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・第三種
・板張り
床 板 ※単層フローリング (厚仕19.5.2による) ホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・第三種
・縁甲板 ※ひのき

9. 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 (※6.2)(※6.4)
屋外（※19型 ※25型） 屋内（※19型 ・25型）
既存の埋込インサート ・使用しない (※6.3)(※6.4)
あと施工アンカーの引抜き試験 ※行う ・行わない (※6.4)
※天井ふところ1.5m以上の場合吊りホルムの増強を行う
耐震性を考慮した補強 ※図示
屋外軒天井及びピロティー天井等における耐風圧性を考慮した補強 ※図示

10. 軽量鉄骨壁下地

スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示

11. ビニル床シート張り

種 類 JISの記号 色 柄 厚さ(mm)
※発泡層のないもの ※N C ・ ※無地 ・ マーブル柄 32.5
・発泡層のあるもの ※柄物 ・ 無地
工法 ※熱溶接工法 ・ 突付け（施工箇所： ）

12. ビニル床タイル張り

種 類 JISの記号 厚さ(mm) 備 考
※コンポジションビニル床タイル(半硬質) C T ※ 2
・コンポジションビニル床タイル(軟質) C T S ・
・ホモニアスビニル床タイル H T ・

13. 帯電防止床タイル張り

種 類 厚さ(mm) 性 能
・コンポジションビニル床タイル ※ 2 ・ 体積抵抗値(JIS K6911)による1.0×10¹⁰Ω以下。
・ホモニアスビニル床タイル ※4.0又は5 または、漏えい抵抗値(JIS A1454)による1.0
・

14. 視覚障害者用床タイル（誘導用及び注意喚起用床材）

ブロックパターンはJIS T 9251による
色彩は黄色を原則とする
屋 内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はせっ器質タイル（※300 ・ ）
・レジンコンクリート製
屋 外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はせっ器質タイル（※300 ・ ）

15. ビニル幅木

高さ(mm) ・60 ・75 ・100

16. 合成樹脂塗床

種 別 仕 上 げ の 種 類
・弾性ウレタン塗床材 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗床材 ※薄膜流し展べ仕上げ
・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑 ・防滑）
・樹脂モルタル仕上げ（※平滑 ・防滑）
・防滑仕上げ
ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量の等級
※規制対象外 ・第三種

17. フローリング張り

種 別 材 種 工 法 仕上げ塗装等 備 考
※天然木化粧板20・27 ※なら ※釘どめ工法(C種) ※塗装品
・単層フローリング ・ひのき ・ 無塗装品
・ 無塗装品
・ 無塗装品
ホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・第三種

18. 畳敷き

下 地 の 種 類 畳 の 種 別
※畳種仕込み5.9による床組 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種()
ポリスチレンフォーム床下地(ノンフロン) ※C種 ・D種()
畳表及び畳床は揮発発生有機化合物含有量が少ないものとする
ノンフロンのもの
畳下地 厚さ(mm) ※40 ・65 ・80 (不燃)
20・27畳 厚さ(mm) ※80 ・95 (不燃)

19. 8・10巾の2・3床下地材

・織じゅうたん (※6.3)(※6.4)(※6.7)
種 別 バイル形状 色 柄 備 考
・A種 ・カットバイル ※単一色（無地）
・B種 ・ループバイル ・柄物（標準品）
・C種 ・カット、ループバイル併用
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下
・タフテッドカーペット (※6.2)(※6.3)(※6.7)
バイル形状 バイル長(mm) 工 法 備 考
・カットバイル ※5〜7 ・ ※全面接着工法
・ループバイル ※4〜6 ・ ・グリップー工法
・カット、ループ併用
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下
・タイルカーペット (※6.2)(※6.3)(※6.7)
バイル形状 種 類 種 類 耐摩さ(mm) 備 考
※ループバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5
・第二種
・カットバイル
・カット、ループ併用
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 (77・77x77x70放散範囲)

20. カーペット敷き

・織じゅうたん (※6.3)(※6.4)(※6.7)
種 別 バイル形状 色 柄 備 考
・A種 ・カットバイル ※単一色（無地）
・B種 ・ループバイル ・柄物（標準品）
・C種 ・カット、ループバイル併用
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下
・タフテッドカーペット (※6.2)(※6.3)(※6.7)
バイル形状 バイル長(mm) 工 法 備 考
・カットバイル ※5〜7 ・ ※全面接着工法
・ループバイル ※4〜6 ・ ・グリップー工法
・カット、ループ併用
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下
・タイルカーペット (※6.2)(※6.3)(※6.7)
バイル形状 種 類 種 類 耐摩さ(mm) 備 考
※ループバイル ※第一種 ※500×500 ※6.5
・第二種
・カットバイル
・カット、ループ併用
帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 (77・77x77x70放散範囲)

21. せっこうボードその他ボード張り

種 類 JISの記号 厚さ(mm)・規格等
・硬質木毛セメント板 W ・15 ・20 ・25
・普通木毛セメント板 W ・15 ・20 ・25
・硬質木片セメント板 W ・15 ・20 ・25
・けい酸カルシウム板 Q 31 タイプ2（無石綿） ・6 ・8
・ロックウール化粧吸音板 (内部用) R ※フラットタイプ（※9(不燃) ・12 ・ ）
・凹凸タイプ（※12(不燃) ・15 ・19 ・ ）
・ロックウール化粧吸音板 (外部用) ※フラットタイプ（※9(不燃) ・12 ・ ）
・凹凸タイプ（※12(不燃) ・15 ・19 ・ ）
○せっこうボード Q 4 9.5 (不燃) ・12.5 (不燃)
・不燃積層せっこうボード Q 4C 9.5 (不燃) 化粧無（下地張り用）
化粧有（トラバーチン模様）
・シーリングせっこうボード Q 5 12.5 (不燃)
・強化せっこうボード Q 7 12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)
・せっこうラスボード Q 4 9.5
○化粧せっこうボード Q 4 9.5 (不燃) 幅40程度
12.5 (不燃) 幅40程度
模様（※柱目 ・板目）専用下地材付き
・普通合板（難燃処理） ・生地、透明塗料塗り（ラワン合板程度）
・不透明塗料塗り（しな合板程度）
・メラミン樹脂化粧板 ― JIS K6903による 厚さ12
・単板張りバーティカルボード W ・3 ・7 ・9 ・12
・無研磨板VN ・研磨板VS
・10 ・12 ・15 ・18
・ハードボード（素地） W ・素地 ・20・40 ・85・80
・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・インシュレーションボード B ・1・10 ・1・10 ・5・10
・9 ・12 ・15 ・18
合板類、繊維板及びバーティカルボードのホルムアルデヒド放散量の等級
※規制対象外 ・第三種

22. 吸音材

軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 (※7.2)(※6.1)
※適用する（ ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド）
・適用しない

23. 壁紙張り

種 類 JISの記号 厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード1号 Q 4 ※25
・グラスウール吸音ボード32K Q 4 ※25

24. モルタル塗り材料

種 類 JISの記号 厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード1号 Q 4 ※25
・グラスウール吸音ボード32K Q 4 ※25

25. 陶磁器質タイル張り

種 別 壁 紙 の 種 類 防火性能の級別 備考
紙 織物 ビニル 化学繊維 無機質
該当箇所 ・ ・ ・ ・ ・ 不燃性 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃性 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃性 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃性 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ 不燃性 ・準不燃 ・難燃
※消費ビニルクロス使用
素地こしらえ (※14.3)(※12.4)(※12.7)
モルタル、プラスチック ※R B種 ・R A種（施工箇所： ）
せっこうボード面 ※R B種 ・R A種（施工箇所： ）
壁紙のホルムアルデヒド放散量の等級
※規制対象外 ・第三種

26. 新熱材

種 類 施工箇所 厚さ(mm) 品質等
・押出法 ※2種 b ※一般部 ※25 ・ ノンフロンのもの
f 100
・3種 b ・ 接地部分 ※25 ・ ノンフロンのもの
7・4
保溫板 (17層付)
・現場発泡 ※A種 1 ※断熱材補修部分 ― ノンフロンのもの
断熱材 ・一般部 ・ ※15 ・ ※難燃性
※7・4・4、7・30・4、7・47・4・4、37層部又は47・47層部を使用した新熱材の47・47・47放散量の等級
※規制対象外 ・第三種

27. 浴室天井材

市販品 材 質 表面仕上げ 性能 厚さ(mm) 備 考
※アルミニウム製 ※焼付け塗装品 準不燃品 ※200 回り縁は種付とし、製造所
・アルマイト処理品 ・100 の標準品とする。
・硬質塩ビ製 ※塗装品 ※300
・木目調 ・100

28. 天井点検口

42. 床点検口

29. 可動間仕切り

構造形式 パネル部の厚さ(mm) 表面材種 厚さ(mm) 表面仕上げ 遮音性能 防火性能
※パネル式 ・ ※鋼板 ※メラミン樹脂又はアクリル樹脂焼付け付 ・あり ・あり
・スタッド式 (※6.4・6.8) ・ ・ ・なし
・スタッドパネル式 ・ ・ ・

30. 移動式間仕切り

遮音性能による区分 厚さ(mm) 表面材 表面仕上げ 操作方法
・一般タイプ ※ 鋼 板 ・ 焼付け塗装 ・ 焼付け塗装 ・ 焼付け塗装
・ 焼付け塗装 ・ 部分電動式
・ 部分電動式
・遮音タイプ ※ 鋼 板 ・ 焼付け塗装 ・ 焼付け塗装 ・ 焼付け塗装
・ 焼付け塗装 ・ 部分電動式
・ 部分電動式
表面仕上げの壁紙張りの品質は23.壁紙張りによる
遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する

31. トイレブース

表面仕上げ材 ※メラミン樹脂系化粧板（標準色 アルミ製コーナーエッジ付き）
・ポリエステル樹脂系化粧板
足形状 ※幅木型 ・足金物型

32. 階段滑止め

材 種 ステンレスSUS304 (※1.6)
形 状 ビニルタイヤ入り
両端フラットエンド ※有り（ ・ステンレス製 ※ビニル製） ・無し
幅(mm) 約35
取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法

33. 階段手すり

種 別 施工箇所
※集成材クアラック仕上げ
(市販品 径 約45mm)
・ビニル製ハンドレール（幅 約50mm)

34. 鼻板及びホワイトボード

種 類 寸法(mm) 色 彩 備 考
・黒板 ※焼付け ※緑 ・黒 ※平面 ・曲面 ・2面付引分け
・ホワイト ※ほうろう ※白 ※平面 ・曲面 ・2面付引分け

35. 表示

衝突防止表示 ※図示（市販品 ※ステンレス製 径約30mm ・ ）
（ ・両面 ・片面 ）
・無し
表示標識 案内用図記号についてはJIS Z 8210による。
誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。

36. ブラインド

・既存再使用する（養生方法： ） (※1.1)(※1.6)
・新設する (※1.2)
形式 種 類 スラットの材種 スラットの幅(mm)
※横型 ※ギア式 ・コード式 ※アルミニウム合金製 ※25
操作棒式 ・
・縦型 ・1本操作コード式 ・アルミスラット ・60
※2本操作コード式 ・クロススラット ・100

37. ロールスクリーン

防火性能 ※有り (※1.10)
施工箇所 装 置 性 能 備 考
電動 手引 (防火性能)
・ ・
・ ・
・ ・

38. カーテン

・既存再使用する（養生方法： ） (※1.1)(※1.6)
・新設する (※1.14)
施工箇所 形 式 装 置 名称品質 ひだの種類
片 引 分 電 動 ひも引 手 引
該当箇所 ・ ・ ・ ・ ・
該当箇所 ・ ・ ・ ・ ・

39. カーテンレール

・既存再使用する (※1.6)
・新設する (※1.14)
材種 ※アルミニウム製 ・ステンレス製
形式 ・片引き ・引分け（※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする）
・既存再使用する (※1.6)
・新設する
※市販品（アルミニウム製 押出し型材）
溝幅×長さ(mm) ・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80
色彩 ※8-1 ・8-2（※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー）
・図示
材質 アルミニウム製（※額縁タイプ ・目地タイプ）
材質 アルミニウム製（受け枠 ※アルミ製 ・ステンレス製）

40. 鋼製書架及び物品棚

種 類 規 格 等 JISによる種類
・鋼製書架 JIS S1030の規格による ・1種 ・2種 ・3種
・鋼製物品棚 ・4種 ・5種 ・6種
市販品 材質 ・塩化ビニル製（コイル状 ステンレス製受枠）
・ビニル製（ステンレス製受枠）
・硬質アルミニウム製（受枠共）
・ステンレス製（受枠共）
種 類 寸法(L×W×H) 適用内容 規格・品質
・流し台 ※1200・1500・1800 トラップ付き ※優良住宅部品
・コンロ台 ※600・700・ バックガード ※有り (セクショナルキッチン1型)
・つり戸棚 ※1200・900・600 システムキッチン1型
・水切り棚 ※1200・900 ・ ステンレス製 ※1段式 ※市販品

41. くつきマット

市販品 材質 ・塩化ビニル製（コイル状 ステンレス製受枠）
・ビニル製（ステンレス製受枠）
・硬質アルミニウム製（受枠共）
・ステンレス製（受枠共）

42. 流し台ユニット

種 類 寸法(L×W×H) 適用内容 規格・品質
・流し台 ※1200・1500・1800 トラップ付き ※優良住宅部品
・コンロ台 ※600・700・ バックガード ※有り (セクショナルキッチン1型)
・つり戸棚 ※1200・900・600 システムキッチン1型
・水切り棚 ※1200・900 ・ ステンレス製 ※1段式 ※市販品

43. 屋内提示板

枠の材質 ※アルミニウム製
表面の材質 ※塩化ビニルシート張り

44. 洗面カウンター

材種 ・メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材） ・人工大理石（仕様 ※図示）
奥行(mm) ・約450 ・約600

45. 収納家具

材質 ・
形状・寸法 ※図示
合板類、膠合板及びバーティカルボードのホルムアルデヒド放散量の等級
※規制対象外 ・第三種 (※1.2)(※1.2)

46. 防煙垂れ壁

・固定式
材 質 厚さ(mm) 高さ(mm) 備 考
※網入り磨板ガラス ※8 ※300 アルミ製枠付
・網入り磨板ガラス ・ ・

47. 可動式

種 類 材 質 高さ(mm) 備 考
・垂直降下式（巻取り型） ※不燃布（不燃認定品） ※300 ・800 ガイドレール
※固定式（壁埋込型）
・可動式（天井収納型）
・回転降下式 鋼板製又はアルミ製 ※300 ・800 表面仕上げ
※天付材張り
・ ・

48. 降下機構

煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）
降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

49. 材料

屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料とする。
ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量の等級
※規制対象外 ・第三種

50. 下地調整

(※1.2・1.2.7)(※1.2.7.2)
下地調整の種類 備 考
本 部 ・RA種 ※R種 ・R種
鉄 面 ・RA種 ※R種 ・R種
垂 鉛 め っ き 面 ・RA種 ※R種 ・R種
垂 鉛 め っ き 面（鋼製建具） ・RA種 ※R種 ・R種
モルタル、プラスチック ・RA種 ※R種 ・R種
コンクリート、A L Cパネル面 ・RA種 ※R種 ・R種 (※1.2.7.2.4)(※1.2.7.2.4)は除く
せっこうボード、その他ボード面 ・RA種 ※R種 ・R種
既存モルタル下地面等のひび割れ補修 (※1.2.7.2.4・1.2.7.2.4)
※行わない ・行う（補修範囲及び補修方法は図示）

51. 新規格面のひび割れ

新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.4)(※1.4.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.5)(※1.5.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.5)(※1.5.2)

52. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

53. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

54. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

55. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

56. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

57. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

58. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

59. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

60. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

61. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

62. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

63. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

64. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

65. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

66. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

67. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

68. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

69. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

70. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

71. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

72. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

73. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

74. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

75. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

76. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

77. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

78. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

79. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

80. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

81. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

82. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

83. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

84. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

85. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

86. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

87. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

88. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

89. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

90. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

91. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

92. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

93. 新規格面のひび割れ

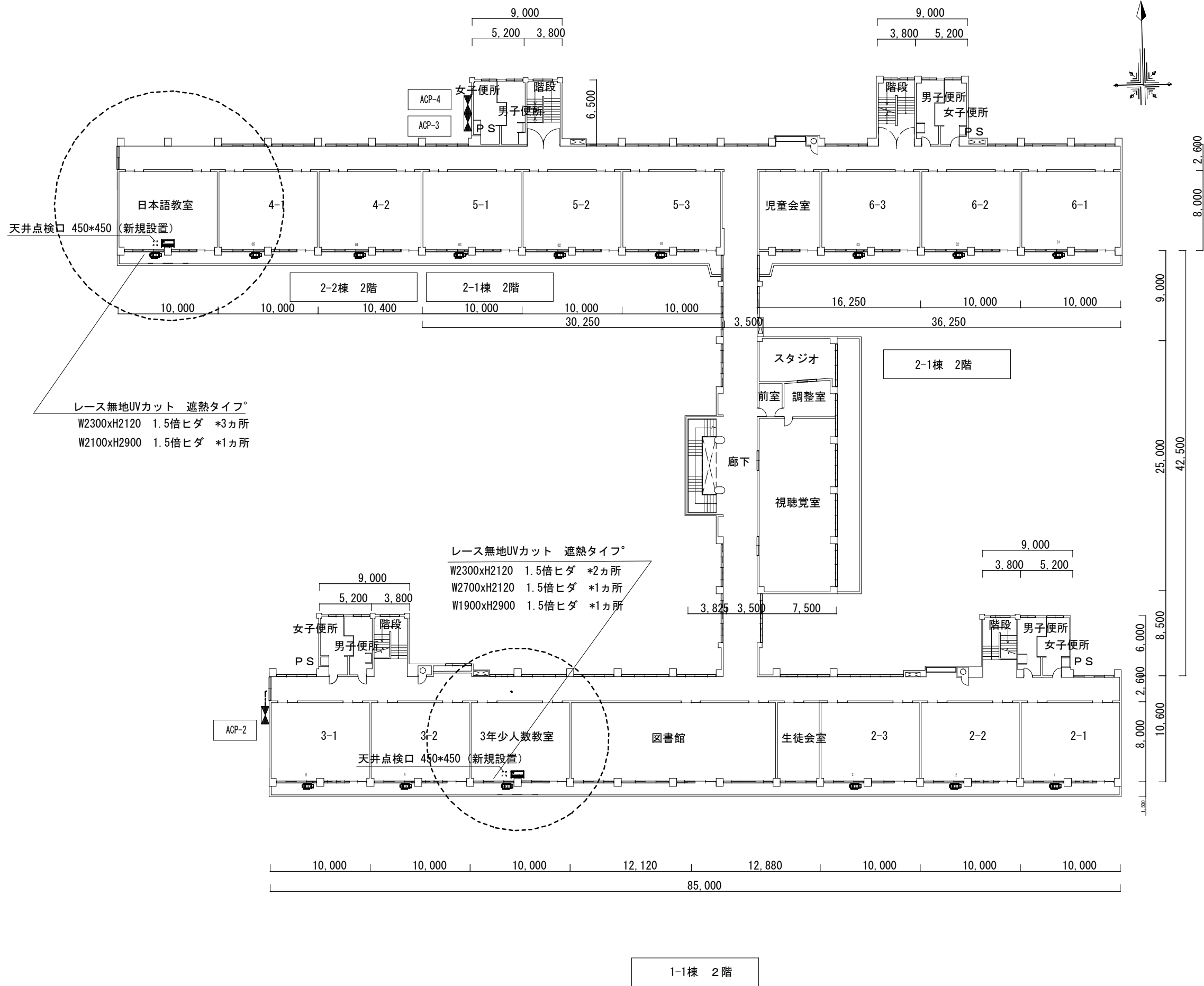
(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)

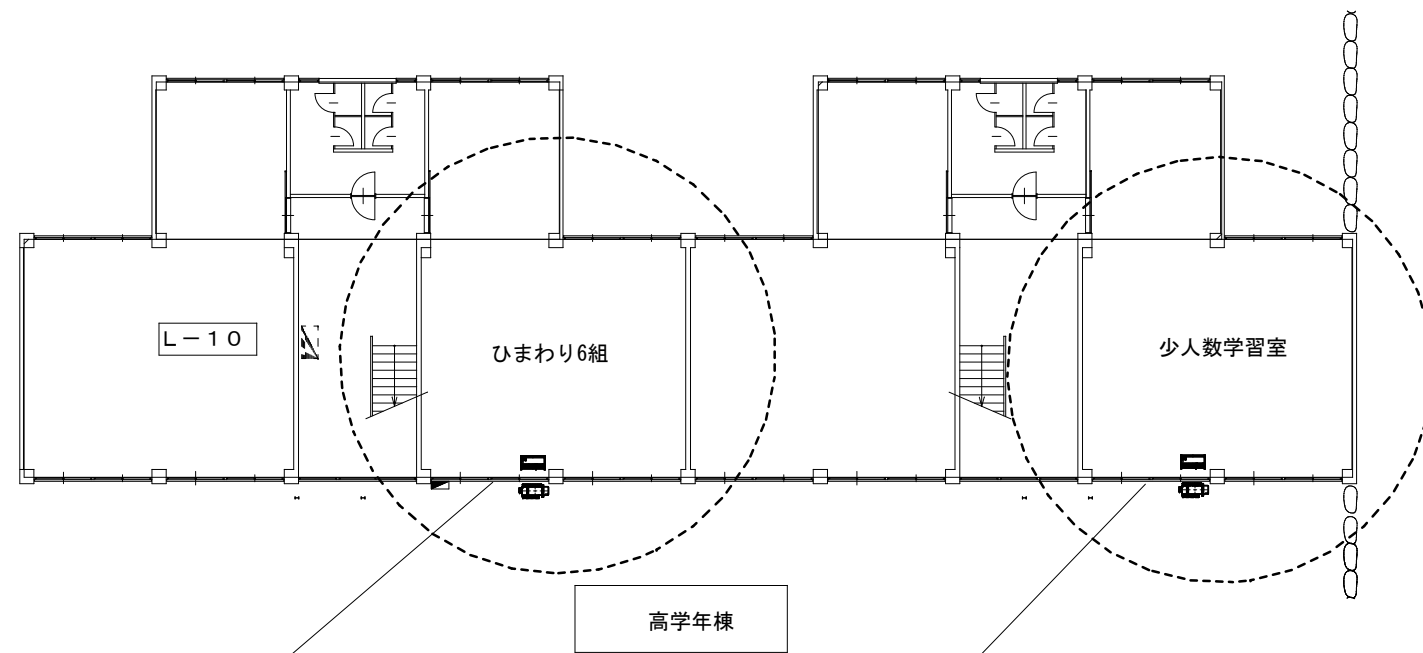
94. 新規格面のひび割れ

(※1.2・1.2.4)(※1.2.7.2.4)
下地の種類 新規格面のひび割れの種類 垂鉛めっきの種類 備 考
鉄 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
垂 鉛 め っ き 面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種
コンクリート及び押出成形セメント板面 ※A種 ・B種 ・A種 ※B種

95. 新規格面のひび割れ

(※1.3)(※1.3.2)(※1.3.2)
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
7.新規格面のひび割れ
新規格面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※1.3.2)
新規格面、垂鉛めっき面のひび割れの種類 ・A種 ※B種 (※1.3)(※

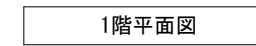




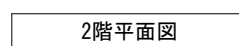
レース無地UVカット 遮熱タイプ°
W2000xH1500 1.5倍ヒダ *2カ所
W2000xH2400 1.5倍ヒダ *2カ所

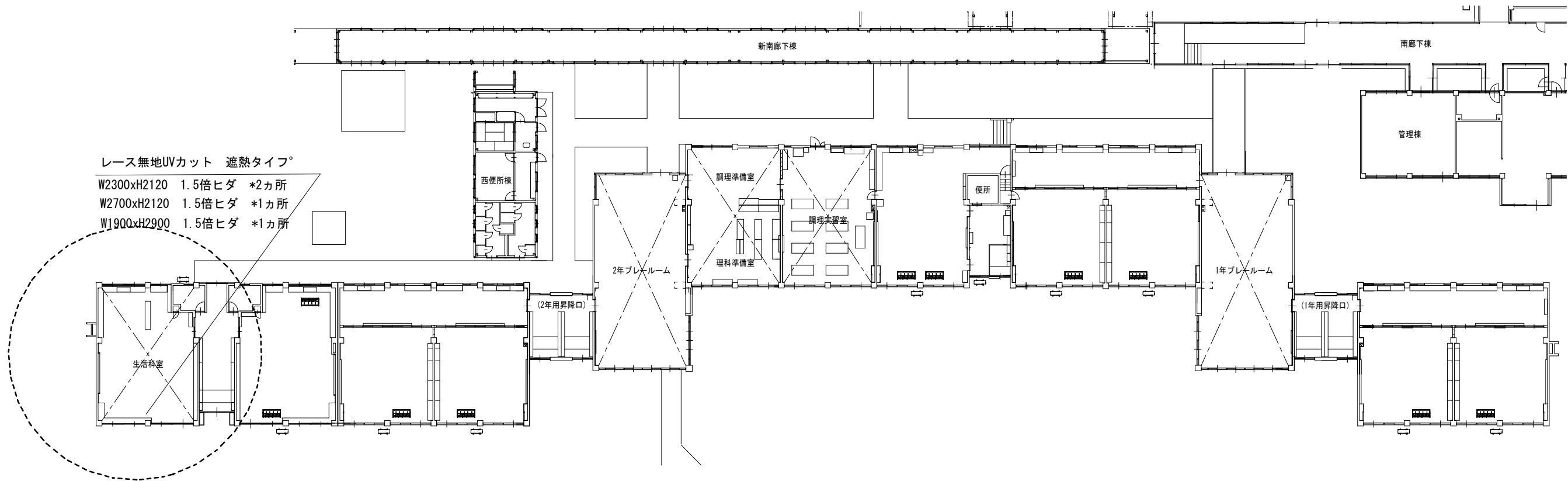
レース無地UVカット 遮熱タイプ°
W2000xH1500 1.5倍ヒダ *2カ所
W2000xH2400 1.5倍ヒダ *2カ所

W1750xH2900 1.5倍ヒダ *2カ所



W1830xH2950 1.5倍ヒダ *2カ所





24棟 1階平面図

【配置プロット図】

